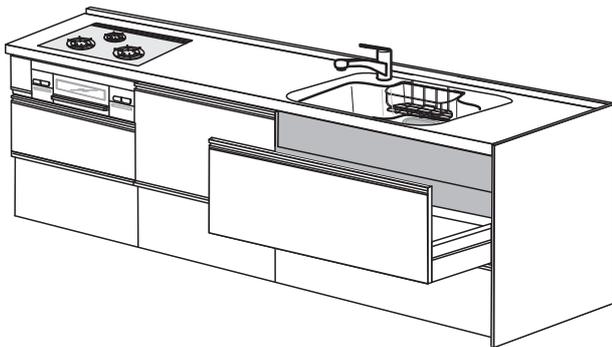
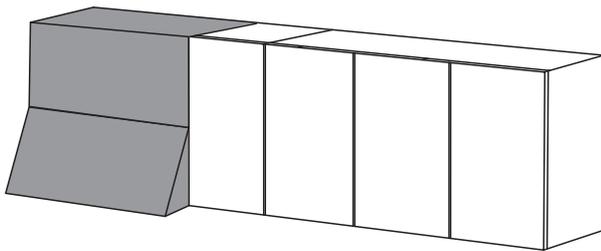


システムキッチン 取扱説明書 保証書付

rakuera

ラクエラ



このたびは、クリナップ商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、商品を安全に長い間ご使用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。

ご使用前に必ずお読みいただき、以後も手近に保管し、ご活用ください。

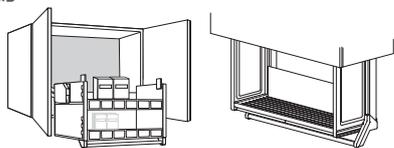
ご利用の前に	2
- もくじ -	3
安全上の注意	6
キッチン全体の使い方	14
調理アイテムの使い方	16
収納アイテムの使い方	
- キャビネット -	24
- 吊戸棚 -	36
- キッチン周辺収納 -	41
その他部材	43
アクセサリパーツのご案内	45
こんなときは	50
保証書	51

1. ご利用の前に

1.1. 各アイテムのなまえ

各アイテムの名称と参照先は、下図のとおりです。

吊戸棚



ムーブダウン ハンドムーブ

参照

- ・安全上の注意：吊戸棚 P.10
- ・重量に関する規定：アイエリアボックス、ムーブダウン吊戸棚、ハンドムーブ P.13
- ・使い方：収納アイテムの使い方－吊戸棚 P.36～P.40

アイエリアボックス

参照

- ・安全上の注意：吊戸棚 P.10
- ・使い方：収納アイテムの使い方－吊戸棚 P.36～P.40

調理機器

参照

- ・安全上の注意：調理機器・組込機器類 P.7
- ・使い方：別冊の専用取扱説明書

ワークトップ

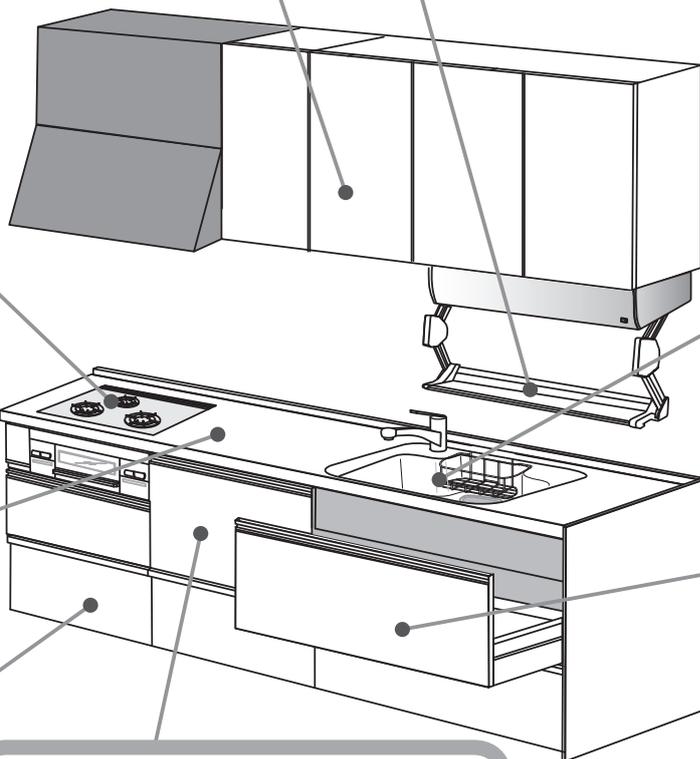
参照

- ・使い方：P.16～P.21

ツール足元収納

参照

- ・安全上の注意：足元収納 P.9
- ・収納例：キャビネットの収納例 P.24



フォローパレット付キャビネット

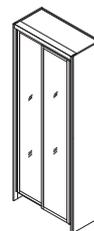
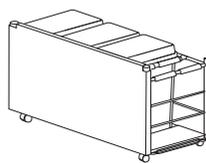
参照

- ・重量に関する規定：キャビネット、棚板 P.13
- ・収納例：キャビネットの収納例 P.24
- ・使い方：P.30

キッチン周辺収納



蒸気排出
ユニット



家電収納庫

参照

- ・重量に関する規定： P.13
- ・使い方：家電収納庫 P.42

リサイクルゴミワゴン

参照

- ・安全上の注意：リサイクルゴミワゴン P.11
- ・重量に関する規定： P.13
- ・使い方：リサイクルゴミワゴン P.41

システムスライド収納

参照

- ・安全上の注意：システムスライド収納 P.11
- ・重量に関する規定： P.13
- ・使い方：システムスライド収納 P.41

水栓

参照

- ・安全上の注意：水栓 P.8
- ・使い方：別冊の専用取扱説明書

シンク

参照

- ・安全上の注意：シンク P.7
- ・使い方：P.16～P.21

排水口

参照

- ・使い方：排水口周り P.22～P.23

キャビネット

参照

- ・安全上の注意：キャビネット P.8～P.9
- ・重量に関する規定：P.13
- ・収納例：キャビネットの収納例 P.24
- ・使い方：P.25～P.35

本書について

- ・キッチンには様々な形状のものがあるため、お客様がご利用の商品と異なる場合があります。
- ・本書では、使用上支障のない範囲で略図を使用しています。
- ・シンクやキャビネットなどのアイテムごとに構成しています。各アイテムに関するページには、「使用上の注意」「お手入れのしかた」などの情報を記載しています。
- ・「Q&A」にはお客様からよくあるお問い合わせをまとめています。疑問点、不明点がある場合にご覧ください。

1. ご利用の前に

1.1. 各アイテムのなまえ	2
1.2. お手入れスケジュール	4
1.3. 定期的な点検	5

2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意	6
2.2. 重量に関する規定	13

3. キッチンの使い方

3.1. キッチン全体	14
-------------	----

4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ・シンク	16
4.2. 排水口周り	22

5. 収納アイテムの使い方—キャビネット

5.1. キャビネットの収納例	24
5.2. 包丁差し	25
5.3. ラップホルダー	27
5.4. スライドボックス付キャビネット	27
5.5. ディスポーザー対応キャビネット	28
5.6. リフォーム配管対応シンクキャビネット	29
5.7. フォローパレット付キャビネット	30
5.8. ボトル収納スライドキャビネット	31
5.9. 綱カゴスライドキャビネット	32
5.10. 開き扉・引出し・棚板	32

6. 収納アイテムの使い方—吊戸棚

6.1. 使用上の注意、お手入れのしかた	36
6.2. ムーブダウン吊戸棚	36
6.3. ハンドムーブ	37
6.4. アイエリアボックス	40

7. 収納アイテムの使い方—キッチン周辺収納

7.1. システムスライド収納	41
7.2. リサイクルゴミワゴン	41
7.3. 家電収納庫	42

8. その他部材

8.1. フロントスクリーン	43
8.2. 照明器具	43
8.3. CA ボード	44

9. アクセサリーパーツのご案内

9.1. シンクアクセサリーパーツ	45
9.2. 引出しオプションパーツ	47
9.3. 便利アイテム	48

10. こんなときは

10.1. Q & A	50
-------------	----

保証書	51
-----	----

1.2. お手入れスケジュール

● お手入れスケジュールのすすめ

- 毎日使うキッチンは、こまめなお手入れが欠かせません。次のスケジュールを参考に、お客様の生活に合わせたお手入れ計画を立ててください。
- 調理機器、レンジフード、水栓、浄水器などの関連機器商品について詳しい内容は、別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

年間お手入れスケジュール例

期 間	お手入れ内容
毎日	<ul style="list-style-type: none"> • ワークトップ：水滴などの軽い汚れを拭き取る。 • シンク：スポンジに中性洗剤をつけて洗う。 • 排水口：浅型カゴにたまったゴミを捨てる。 • 引出し前板・開き扉：水滴や油汚れを拭き取る。 • 調理機器のトッププレート：煮こぼれや水滴などの軽い汚れを拭き取る。 • 調理機器のグリル：使用后、油汚れを中性洗剤をつけたスポンジで洗う。 • レンジフード：手の届く範囲の汚れを拭き取る。
週一度 または 汚れてきたら	<ul style="list-style-type: none"> • シンク：メラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）で洗う。 • ワークトップ：中性洗剤をつけて洗う。 • 水栓金具：水滴などの軽い汚れを拭き取る。 • ガスコンロのゴトク：こびりつき汚れを洗う。 • 引出し前板・開き扉・取っ手：汚れを中性洗剤で拭き取った後、乾拭き。 • 壁パネル：油はねなどの汚れを中性洗剤をつけたスポンジで洗う。
月一度	<ul style="list-style-type: none"> • 排水口：防臭器を取り出して、中までしっかり洗う。 洗い桶 1～2 杯（5～10ℓ）の水を勢いよく流す。 • レンジフード：フィルターなどを中性洗剤をつけたスポンジで洗う。
半年～年一度	<ul style="list-style-type: none"> • レンジフード：ファンを取り外して洗う。 ファンを取り外さないものもあるので、詳しい内容は専用取扱説明書をご覧ください。 • 浄水器：カートリッジ交換を忘れずに行う。 交換時期については専用取扱説明書をご覧ください。

MEMO 洗剤の使い方によっては手荒れの原因になります。ゴム手袋をはめるなど、気をつけてご利用ください。

気づいたらすぐに

次のような場合、気づいたときにすぐに対処するようにしてください。

- シンクやワークトップの水あかの付着やもらいサビがあった場合、すぐに対処してください。

参照 4.1. ワークトップ・シンク P.16～P.21、10.1. Q&A P.50

- ガスコンロのバーナーキャップに目詰まりがある場合、すぐに対処してください。
- 水の出が悪くなった場合、水栓のストレーナー（ろ過用の金具）をチェックしてください。

参照 ガスコンロ、水栓金具について詳しい内容は別冊の専用取扱説明書をご覧ください。

- 汚れを見つけたら、すぐに拭き取ってください。そのまま放置すると、汚れが取りにくくなります。
- 床にこぼれた水はこまめに拭くようにしてください。

1. ご利用の前に

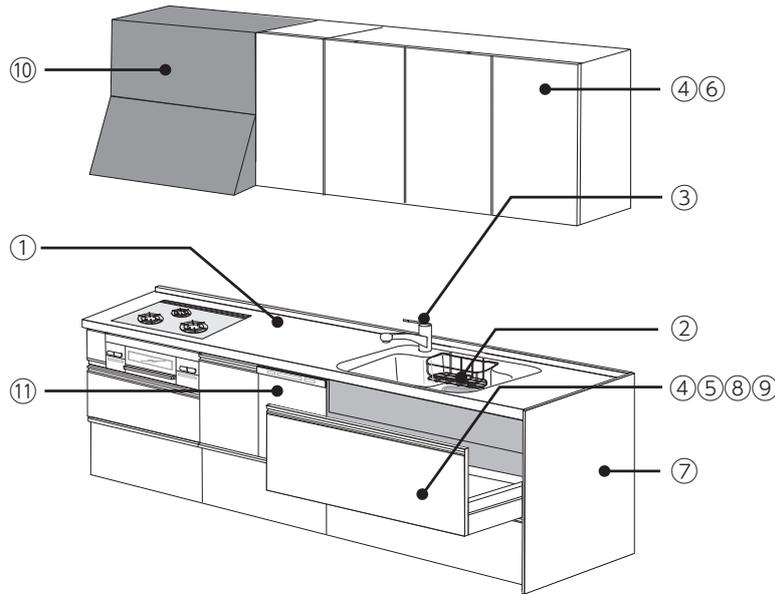
1.3. 定期的な点検

定期的な点検のすすめ

商品は長期間ご利用いただくことで、経年劣化してきます。安全にお使いいただくために、定期的に水漏れ点検と安全点検を行ってください。水漏れ点検は月一度、安全点検は年一度が目安です。

水漏れがあった場合、元栓や止水栓を締めてから、速やかにクリナップカスタマーセンターへご連絡ください。また、使用時に、部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかにクリナップカスタマーセンターに修理を依頼してください。そのまま放置していると、思わぬ事故の恐れがあります。

参照 アフターサービスのご用命 裏表紙



点検箇所	点検の種類	点検方法	症状	想定される被害
①ワークトップ・シンク	水漏れ点検	ワークトップ、シンクに穴開きやひび割れがないか確認してください。	穴開きやひび割れ	水漏れによる家財等の破損、破損部接触によるケガ
②排水器具	水漏れ点検	キャビネットの扉・引出しを開ける、または引出しを外して、水漏れがないか確認してください。	排水接続部のゆるみ、破損	水漏れによる家財等の破損
③水栓金具	水漏れ点検	水栓金具を操作して、本体やレバーにガタつきがないか確認してください。	本体やレバーのガタつき	水漏れによる家財等の破損
	安全点検	レバーを操作して温度調節が適正にできるか確認してください。	温度調節ができない	熱湯によるやけど
	安全点検	水栓金具本体やシャワーヘッド、レバーなどのめっき部にはがれがないか確認してください。	めっき部のはがれ	はがれためっき部によるケガ
	水漏れ点検	キャビネットの扉・引出しを開ける、または引出しを外して、水漏れがないか確認してください。	キャビネット内の配管、接続部、シャワーホースの水漏れ	水漏れによる家財等の破損
④扉	安全点検	扉を開閉して、変形やガタつき、異音がないか確認してください。	変形やガタつき、異音	落下によるケガおよび家財等の破損
	安全点検	扉の表裏面にひび割れやはがれがないか確認してください。	ひび割れや表面のはがれ	破損部接触によるケガ
⑤取っ手	安全点検	取っ手のめっき部にはがれがないか確認してください。	めっき部のはがれ	はがれためっき部によるケガ
⑥吊戸棚	安全点検	吊戸棚が正常に取り付けられているか、ガタつきがないか確認してください。	本体の変形、ガタつき	落下によるケガおよび家財等の破損
	安全点検	棚板が正常に取り付けられているか、ガタつきがないか確認してください。	棚板の変形、ガタつき	落下によるケガおよび家財等の破損
⑦キャビネット	水漏れ点検	キャビネットの扉・引出しを開ける、または引出しを外して、水漏れがないか確認してください。	キャビネット内で水が漏れている	水漏れによる家財等の破損
⑧引出し	安全点検	引出しに変形していないか、ガタつきがないか確認してください。	変形やガタつき	落下によるケガおよび家財等の破損
⑨包丁差し	安全点検	包丁差しにガタつきがないか確認してください。	ガタつき	包丁差しおよび包丁自体の落下によるケガ
⑩レンジフード	安全点検	レンジフードの幕板、整流板、フィルターなどにガタつきがないか確認してください。	幕板、整流板、フィルターのガタつき	落下によるケガおよび家財等の破損
⑪食器洗い乾燥機	水漏れ点検	食器洗い乾燥機周りに水漏れがないか確認してください。	水漏れ	水漏れによる家財等の破損

点検の結果、不備があった場合は、クリナップカスタマーセンターへご連絡ください。

参照 アフターサービスのご用命 裏表紙

2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡や重症を負う恐れがある内容」が記載されています。



注意

この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が生じる恐れがある内容」が記載されています。



禁止

この行為は禁止されています。



注意

この行為は、注意が必要です。



必ず実行

この行為を必ず実行してください。



手をはさまれないよう注意

引出しや扉などで手をはさむことで、傷害が起こる可能性があります。



接触禁止

特定の条件で特定の場所に触れると、傷害が起こる可能性があります。



発火注意

特定の条件で発火の恐れがあります。



ぬれ手禁止

製品をぬれた手で扱うと感電する恐れがあります。

警告



発火注意

電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わない。

発熱により、火災の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手でコンセントや電気製品を触らない。コンセントや電気製品に水をかけない。

感電や故障、漏電、ショートによる火災の恐れがあります。



発火注意

調理機器の使用後および外出時には、スイッチを切る。

周囲の可燃物に着火し、火災の原因になります。



発火注意

調理機器の上や周りには、燃えるものを置かない。

周囲の可燃物に着火し、火災の原因になります。



発火注意

調理機器を使っているときは、その場を離れない。

高温になりすぎて、火災の原因になります。



発火注意

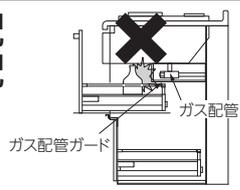
キャビネット内や家電収納庫などのスライド台に電気コンロ、ガスコンロ、ガス炊飯器などの加熱機器を置いて使用しない。

キャビネットが加熱され、火災の原因になります。





コンロ下の引出しにもものを収納する場合には、ガス配管部およびガス配管ガードを避けて収納する。ガス配管ガードの下の収納物は高さ10cmのものまでとする。



無理に収納すると、破損やガス漏れ、火災の原因になります。



キッチンに組み込まれている機器、市販の調理機器などは、商品に付属の取扱説明書および商品本体に表示されている事項を守る。

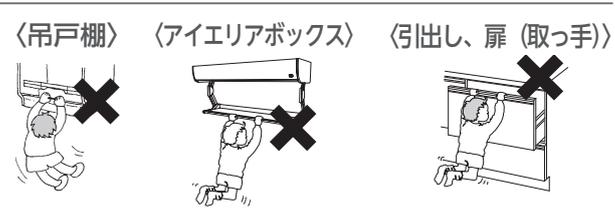
使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になります。

⚠ 注意

キッチン全体



取っ手、扉、引出し、棚、ラック、ワゴンにぶら下がったり、体重をかけたりしない。



破損し、ケガをする恐れがあります。



引出しの取り外し、取り付け、調整またはキャビネット内のお手入れをする場合は、引出しレールや部品などに十分注意して行う。

手や指などにケガをする恐れがあります。



スライド台には熱い鍋や重いもの、包丁などを載せない。

鍋や包丁などが落下して、ケガややけどをする恐れがあります。



床面に油などが飛び散ったらすぐに拭き取る。

足を滑らせて、ケガをする恐れがあります。特に、対面キッチンのコンロ側が通路になっているキッチンやダイニング側に注意してください。



ワークトップやキャビネット、扉、パネルなどに加工や改造をしない。

破損や故障の原因になります。



カウンターの角部に頭や体をぶつけないように注意する。

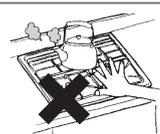
特に小さなお子様の場合、ケガをする恐れがあります。

調理機器・組込機器類



調理中や使用直後は、調理機器周辺に手を触れない。

やけどの恐れがあります。



シンク



シンクにまな板を渡した状態で、カボチャなどの硬いものや切りにくいものを切らない。まな板をサポートプレートの上に置いてものを切らない。

まな板やサポートプレートがシンクから外れて、ケガをする恐れがあります。ワークトップ上で作業をしてください。



てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さない。

排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。また、排水管のつまりの原因になります。

2.1. 安全上の注意

⚠ 注意

水栓



必ず実行

混合水栓を使用するときは、必ず水を先に出す。

湯を先に出すと、水栓および熱湯で、やけどをする恐れがあります。特に、小さいお子様は注意してください。

キャビネット

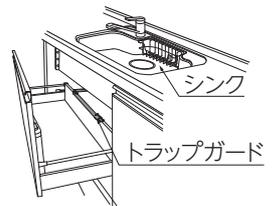
●シンクキャビネット、ベースキャビネット、コンロキャビネット



必ず実行

シンク下の引出しやスライドボックスに収納する場合は、排水器具と接触しないように、収納物の高さに注意する。

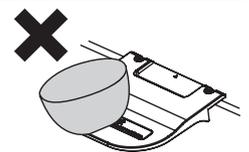
接触すると、排水器具が破損する恐れがあります。



禁止

トラップガードの位置を移動させたり、取り外したりしない。トラップガードの上に収納物を載せない。

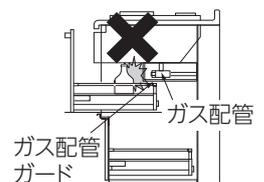
収納物と排水器具が接触し、漏水の恐れがあります。



必ず実行

コンロ下の引出しに収納する場合は、ガス栓（中間コック）と接触しないように、収納物の高さに注意する。

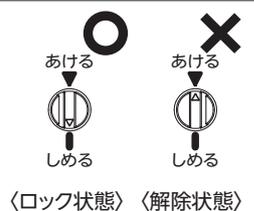
接触すると、ガス栓が閉じたり破損したりする恐れがあります。



必ず実行

ロック付包丁差しの前面カバーロック部は必ずロック状態で使用する。

前面カバーが外れて包丁がむき出しになる恐れがあります。



〈ロック状態〉 〈解除状態〉



禁止

ロック付包丁差しの前面カバーロック部のつまみや溝につめを引っ掛けて回さない。

つまめがはがれたり、ケガをする恐れがあります。



禁止

包丁差しを固定しているねじは外さない。

包丁の落下につながり、思わぬケガをする恐れがあります。



必ず実行

包丁差しの固定ねじがゆるんでガタつきが発生したときは、ねじを締め直す。

包丁差しが外れてケガをする恐れがあります。



必ず実行

ロック付斜め包丁差しを取り付けるときはピン、底板の突起が正しい位置にはまっていることを確認する。

包丁差しが外れてケガをする恐れがあります。

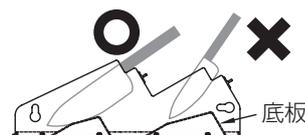
参照 5.2. 包丁差し P.25 ~ P.26



必ず実行

包丁差込口に、確実に包丁を差し込む。

扉を引き出したときに包丁が外れ、ケガをする恐れがあります。特に、右図のような斜めに包丁を入れるタイプの場合は、段差に柄の部分が掛かるように収納してください。



禁止

包丁を無理に引っ張らない。

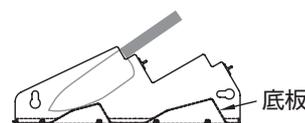
勢いよく包丁が抜け、ケガをする恐れがあります。包丁が抜けないときは一度正しい収納位置に戻し、ロックが外れていることを確認してからまっすぐに引き抜いてください。



必ず実行

ロック付斜め包丁差しは必ず底板を取り付けて使用する。

底板の上に刃を載せて使用してください。包丁の刃が露出し、ケガをする恐れがあります。



禁止

包丁を差したまま包丁差しや引出しのお手入れを行わない。

包丁の刃に触れ、ケガをする恐れがあります。お手入れは包丁を取り出してから行ってください。

●足元収納

禁止

足元収納を引き出したまま作業しない。また、足場代わりにしない。

足をぶつかけたり、転倒によるケガや、足元収納が破損する恐れがあります。



注意

足元収納を引き出す場合は、足元に注意して引き出す。また、他の作業やお子様など、周囲の人にも注意する。

足の指をはさみ込んで、ケガをする恐れがあります。



禁止

引出しを開けたまま、足元収納を引き出さない。

指をはさんだり、引出しや足元収納の破損の恐れがあります。

●開き扉、引出し、棚板

必ず実行

開き扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のねじを締め直す。

扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。また、ねじがゆるんでいないことを定期的にご確認ください。

参照 5.10. 開き扉・引出し・棚板 P.32～P.35



禁止

開き扉開閉時は、丁番には触れない。

丁番に指をはさむ恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



禁止

引出しの開閉時は、ワークトップや引出しの扉上部に手を掛けない。

ワークトップと扉の間に指をはさむ恐れがあります。



禁止

扉を調整する場合は、ねじをゆるめすぎない。

ねじをゆるめすぎると扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。



禁止

扉を大きく開けすぎない。

丁番が破損したり、扉が外れて、ケガをする恐れがあります。



必ず実行

棚受けダボは確実に奥まで差し込む。

棚板が落下して、ケガをする恐れがあります。

2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意

⚠ 注意

吊戸棚

●ムーブダウン吊戸棚・ハンドムーブ・アイエリアボックス共通



禁止

操作部以外に手を掛けない。また、機構部や本体のすき間に手を入れない。

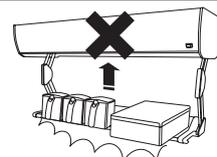
手をはさむ恐れがあります。



必ず実行

収納物がはみ出したまま昇降させない。

収納物の落下によるケガや、ラック、キャビネットの破損の恐れがあります。



禁止

割れやすいもの、不安定なもの、包丁・薬品・熱せられた調理道具などの危険なものを収納しない。

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。また、ムーブダウン吊戸棚の場合は高さガイドバーより高いものを収納しないでください。



禁止

勢いよく昇降しない。

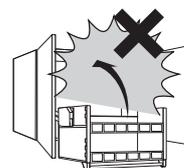
収納物が落下したりして、ケガをする恐れがあります。また、故障の原因になります。



必ず実行

バネ切り替えレバーは、収納重量に対して適切にセットする。

収納ラックが勢いよく戻ったり急降下したりして、収納物の落下や、収納ラックの変形・落下により、ケガをする恐れがあります。



参照

6.2. ムーブダウン吊戸棚 P.36～P.37

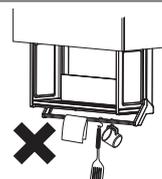
6.3. ハンドムーブ P.37～P.39



禁止

操作レバーにもものを引っ掛けない。

収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。また、故障の原因になります。



禁止

調理作業時などに、収納ラックを降ろしたまま放置しない。

頭などをぶつける恐れがあります。



必ず実行

棚は、降ろしきった状態で使用する。

収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

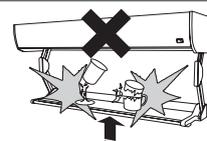
●アイエリアボックス



禁止

水切り棚上にもものを置いたまま閉めない。

収納物が破損し、破片でケガをする恐れがあります。



キッチン周辺収納

●リサイクルゴミワゴン



ワゴンを勢いよく動かさない。

ワゴンが転倒してケガをする恐れがあります。特に、床下収納庫など床に段差のある部分を移動する場合は、手でしっかり支えながら移動してください。



ワゴン周辺にキッチンマットや毛足の長いじゅうたんを敷いて使用しない。

ワゴンに毛がからまり、転倒してケガをする恐れがあります。



ワゴンに沸騰したやかんや鍋などを直接載せない。

やけどやワゴンの変形、破損の原因になります。



必ず実行

ワゴンを、床下収納庫など床に段差のある部分で移動する場合は、特に、手でしっかり支えながら移動する。

転倒する恐れがあります。



ワゴンで遊んだり、寄りかかったりしない。

ワゴンが転倒して、ケガをする恐れがあります。

●システムスライド収納



扉の周りに人がいないことを確認し、取っ手を持ってゆっくりと開閉する。また、機構部を手や足で触らない。

扉と扉の間に手をはさんだり、機構部で手や足をはさんでケガをする恐れがあります。

対面型キッチン



コンロ側が通路になっているレイアウトのキッチンは、鍋やフライパンなどの柄に手を引っ掛けないようにする。

鍋やフライパンなどが落下して、ケガややけどをする恐れがあります。



必ず実行

コンロ側が通路になっているレイアウトのキッチンは、ワークトップから床面に油などの飛び散りが想定される。床面に油などが飛び散ったら、すぐに拭き取る。

足を滑らせて、転んでケガをする恐れがあります。



必ず実行

ダイニング側のカウンター部に注意する。

小さなお子様の場合、頭や顔などをぶつけてケガをする恐れがあります。



2. 安全上の注意

2.1. 安全上の注意

対面型キッチン

●フロントスクリーン、防熱板



ガラスに強い衝撃を与えない。また、硬いもの・鋭利なものを当てない。

傷がつくとガラスが割れてケガをする恐れがあります。特に端部への衝撃にはご注意ください。また、ガラスにできた傷が大きくなり破損することがあります。



調理中や調理直後はフロントスクリーンや防熱板に手を触れない。

調理機器からの熱などで熱くなり、やけどの恐れがあります。



フロントスクリーンのガラスやフレームに寄りかからない。

ガラスが割れてケガをする恐れがあります。また、フレームが変形する恐れがあります。



万が一、ガラスが破損（ひび、欠けなど）したときは、そのままの状態にしない。

破損部でケガをしたり、ガラスにできた傷が大きくなり全損につながる恐れがあります。ガラス破損時は、直ちにクリナップカスタマーセンターまで商品の交換を依頼してください。

その他部材

●コンセント



ときどき電源プラグを抜いて拭き取り、ほこりがたまらないようにする。

ほこりがたまると発火の恐れがあります。特に湿気の多い場所のコンセントに注意してください。

●照明器具



照明が取付器具に確実に取り付けられているか確認する。

照明が脱落して破損し、ケガをする恐れがあります。



点灯中や消灯直後（約 5 分間）は照明の表面が高温になっているので、素手で触らない。

お手入れをする場合は照明のスイッチを切り、十分に冷えたことを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

洗剤



台所で使われる洗剤・洗淨具・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器などに表示されている事項を守る。

使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類が傷み、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。



台所には、固形または粉末の塩素系の洗淨剤（ヌメリ取り剤など）を使用したり、近づけたりしない。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化およびサビを発生させ、水漏れにつながる場合があります。



台所では成分表示のない洗剤類、台所以外の用途である洗剤類は使用しない。

キッチン本体が傷み、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。

2.2. 重量に関する規定



収納アイテム



禁止

収納アイテムに、収納物を無理につめ込まない。

引出しや棚板の変形の原因になります。

●キャビネット、棚板



必ず実行

キッチンの引出し、吊戸棚や各キャビネットへの収納は、下表の耐荷重以下として、収納物を均等に載せる。重量が限度を上回ったりかたよったりすると、棚板や引出しの破損につながったり、載せているものが落ち、ケガをする恐れがあります。

部位		耐荷重
棚板一枚		20 kg
サイレントレール引出し 1 段		20 kg
フォローパレット	手前 (アルミ部)	1 kg
	奥	19 kg
リフォーム配管対応シンクキャビネット	手前 (アルミ部)	12 kg
	奥	8 kg
スタンダードレール引出し 1 段		12 kg
樹脂引出し 1 段		5 kg
シンクキャビネット用スライドボックス		8 kg
コンロ横引出し		3 kg
間口 15 cmのスライドキャビネット (ボトル収納タイプ)		20 kg
間口 15 cmのスライドキャビネット (網カゴタイプ)		10 kg

MEMO 20 kg = 直径 26 cmの大皿 25 枚以内が目安です。

●アイエアボックス、ムーブダウン吊戸棚、ハンドムーブ

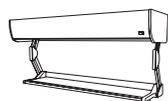


必ず実行

収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上の収納をすると、変形や落下の原因になります。

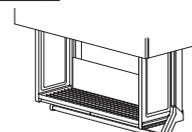
部位		耐荷重
アイエアボックス	水切りカウンタータイプの一時置き	10 kg
	調味料棚タイプ	3 kg
ムーブダウン吊戸棚		15 kg
ハンドムーブ		8 kg



アイエアボックス



ムーブダウン吊戸棚



ハンドムーブ

●家電収納庫・リサイクルゴミワゴン



必ず実行

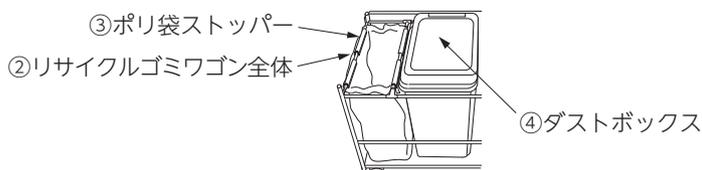
収納量は、下表の耐荷重以下とする。

限度以上の収納をすると、変形・落下・破損や、ケガの原因になります。

部位		耐荷重
家電収納庫	①スライド台	15 kg
リサイクルゴミワゴン	②リサイクルゴミワゴン全体	20 kg
	③ポリ袋ストッパー	5 kg
	④ダストボックス	5 kg



家電収納庫



リサイクルゴミワゴン

3. キッチンの使い方

3.1. キッチン全体

● 使用上の注意

● ステンレス部品 (ステンレスワークトップ、引出し底板等)



禁止

ぬれた包丁・塩・しょうゆ、または鉄製のタワシやステンレス以外の金属 (缶詰など) を放置しない。

もらいサビを引き起こし、腐食して穴が開く恐れがあります。



禁止

ステンレス部品には、塩素系の洗剤は使用しない。

サビの原因になります。

● 樹脂部品 (人工大理石ワークトップ、プラスチック製品等)



禁止

樹脂部品に洗淨力の強い洗剤成分、または油成分などを付着したまま放置しない。

しみ・変色、ひびや破損の原因になります。必ずすぐに拭き取ってください。



禁止

樹脂部品に油脂類、シンナー、酸性の洗剤、塩素系やアルカリ性の洗剤などは使用しない。

ひびや破損の原因になります。

● 開き扉・引出し・化粧板・棚板・取っ手・キャビネット



禁止

家具用ワックス、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤、カビ取り剤などを使用しない。

変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれる原因になります。



禁止

水をかけたまま放置しない。

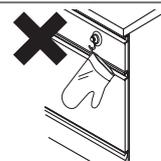
表面のふくれの原因になります。必ずすぐに拭き取ってください。



禁止

開き扉・引出し前板やボードなどにテープや吸盤などを長期間取り付けたままにしない。

変色やはがれ、ふくれなどの恐れがあります。



禁止

開き扉・引出し前板やボードなどをメラミンフォームや金属タワシ、研磨粒子入り洗淨具などでお手入れしない。

変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれる原因になります。

●その他



必ず実行

キャビネット内に調味料、洗剤などを保管する場合は、必ず密閉し、液垂れしないようにする。

サビの原因になります。



注意

室内の温度や調理機器の使用時間・方法などによってコンロキャビネットおよび、隣接するキャビネットの庫内温度が上昇するので、収納物の保存には留意する。

温度変化によって劣化しやすい調味料や食材の保存や、長期保存は避けてください。保存にあたっては、調味料や食材に記載の保存方法に従ってください。



禁止

間口の大きい引出しは、取っ手の端部を持って開閉しない。

扉がガタつき、引き出しにくい恐れがあります。



禁止

ストーブ・暖房器具などを近づけない。

キャビネットや扉などの反りや変形の恐れがあります。



注意

ワークトップ、カウンター上に炊飯器などの蒸気を発生する機器を置いて使う場合、吊戸棚・アイエリアボックスに直接蒸気がかからないように留意する。

結露により水滴がつき、キャビネットの塗装がはがれたり、ふくらんだりする恐れがあります。水滴を乾いた布で拭き取ってください。



禁止

調理機器のグリル扉を開けたまま、グリルを使わない。

機器上部の変色やワークトップの焦げや破損、隣接する部材の変形などの恐れがあります。



● お手入れのしかた

キャビネット・ステンレス部品・樹脂部品・扉・引出し・棚板・取っ手

通常のお手入れ

- 綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。

汚れた場合のお手入れ

- 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とし、水を含んだ布で洗剤を拭き取った後、乾いた布で乾拭きしてください。

注意

開き扉・引出し前板やパネル、樹脂部品などはメラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）や金属タワシ、研磨粒子入り洗剤などでお手入れしないでください。変色・つやや光沢がなくなったり、塗装がはがれる原因になります。

シースルー扉のお手入れ

シースルー扉の半透明板は、プラスチック（ポリスチロール）です。汚れた場合は、傷を避けるため、ほこりなどは柔らかいハケで払い落とし、綿などの柔らかい布で拭いてください。

注意

・シースルー扉には、ガラスクリーナーを使わないでください。表面が白く変質・変色したり、傷がつく恐れがあります。
・メラミンフォーム（例：レック株式会社 激落ちくん）や金属タワシ、研磨粒子入り洗剤などでお手入れしないでください。変色・つやや光沢がなくなる原因になります。

4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ・シンク

ワークトップはステンレス、人工大理石（アクリストン、コーリアン）の3種類、シンクはステンレス、人工大理石（アクリストン）の2種類があります。

- ステンレス：汚れに強く丈夫です。美サイレントシンクには美コート（セラミック系特殊コーティング）と、底面に精巧なエンボス加工を施しています。美コートは油汚れが落としやすく、お手入れが簡単です。エンボス加工は、一般的な使用では傷はつきにくく、傷がついても目立ちにくいです。
- 人工大理石（アクリストン、コーリアン）：美しさと丈夫さを兼ね備え、豊富な色のバリエーションがあります。

● 使用上の注意

● ワークトップ共通



硫酸、塩酸などの強酸、「酸性」の表示のある洗剤、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使用しない。

変質・変色・サビの原因になります。



粒子の粗いクレンザー類（研磨材 20% より粗いもの）や金属タワシなどで、表面をこすらない。

傷がつく恐れがあります。



ワークトップをまな板代わりに使用しない。

傷がつく恐れがあります。



強い衝撃を与えない。ワークトップに乗らない。

破損の原因になります。



ワークトップの上に熱い油鍋、沸騰したやかんなど、熱いものを直接置かない。

変色・変形・割れ・ふくれ（ステンレスワークトップの場合、裏面接着剤のはがれが原因）などの恐れがあります。置く場合は鍋敷き（厚さ 1cm以上）などを使用してください。



ワークトップの継ぎ目には、熱いものや重いものを長時間放置しない。

反り・ゆがみ・ひび割れ・表面波打ちの原因になります。



ワークトップの上に水滴や汚れを残したままにしない。

水あかや汚れが落としにくくなります。こまめに拭くようにしてください。

● シンク共通



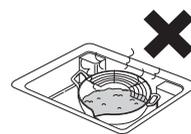
硬く鋭利なもの・砂・貝殻などを押し付けたり落としたりしない。

傷がつく恐れがあり、汚れが取りづらくなります。



熱湯を長時間流したり、頻繁に流さない。また、熱い油鍋をシンクの中に直接置かない。

変色・変形の恐れがあります。熱湯を流す場合は、水栓から水を流しながら行ってください。



塩素系やアルカリ性の洗剤・漂白剤を原液や高温で使用したり、長時間放置しない。

サビや変色の原因になります。また、上記洗剤はなるべく使用を控えてください。

● ステンレスシンク

（美コート（セラミック系特殊コーティング）が施されているシンクは除く）



粒子の粗いクレンザー類（研磨材 20% より粗いもの）や金属タワシなどで、表面をこすらない。

傷がつく恐れや、表面のつやが変わる恐れがあります。

●美コート（セラミック系特殊コーティング）が施されているシンク



研磨材入りの洗剤・研磨粒子入りの洗浄具（不織布など）や金属タワシなどで表面をこすらない。

傷がつく恐れがあり、汚れが取りづらくなります。

●人工大理石（アクリストン、コーリアン）ワークトップ、人工大理石（アクリストン）シンク



還元水素水生成器・食器洗い乾燥機など、ゴム脚・樹脂脚がついているものやゴム製品を長期間設置しない。

接地面が変色してくることがあります。直接ワークトップに触れないよう、置き台などで工夫してください。



必ず実行

色の濃い食品（キムチ、カレー、紅茶、コーヒーなど）や汚れや色の濃いふきん類の染料、またはアルカリ性洗剤・洗浄剤が付着した場合は、すぐに洗う。

長時間放置すると落としにくくなります。



粒子の粗いフレンザー類（研磨材 20%より粗いもの）や金属タワシなどで、表面をこすらない。

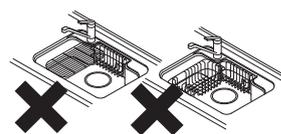
傷がつく恐れや、表面のつやが変わる恐れがあります。

●サポートプレート、水切りバスケット（オプション）



シンクにしっかり載せて使う。横にスライドさせない。

落下する恐れがあります。シンクフランジにしっかり載せてお使いください。

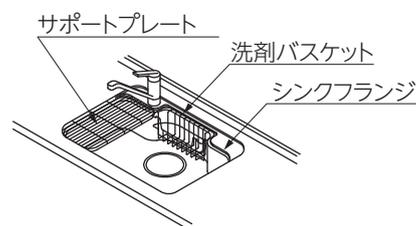


● 使い方

洗剤バスケットの使い方

- ・洗剤バスケット内には、洗剤やスポンジなどを入れます。
- ・洗剤バスケットは取り外して洗うことができます。

注意 取り外すときは、洗剤やスポンジなどの収納物やプレートを取り外した状態で上に持ち上げてください。



洗剤バスケットの脱着（ステンレスシンク用）

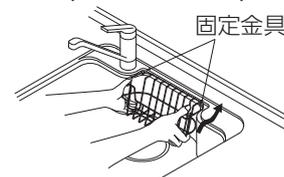
取り外し方

洗剤バスケットの前面を持ち、奥側へ傾け、固定金具から外した状態で上に持ち上げる。

取り付け方

取り外したときと逆の手順で、固定金具に取り付ける。

〈ステンレスシンク〉



洗剤バスケットの脱着（人工大理石シンク用）

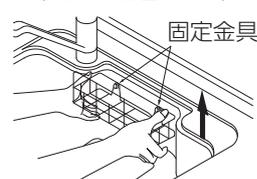
取り外し方

洗剤バスケットの前面を持ち、そのまま上へ引き上げる。

取り付け方

取り外したときと逆の手順で、固定金具に取り付ける。

〈人工大理石シンク〉



4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ・シンク

まな板ラック（ステンレスシンク用）脱着

取り外し方

まな板ラックの両端を持ち、ラック全体を左方向に力を加えながらスライドさせ、固定を解除させる。

解除されたのを確認し、まな板ラックの両端を持ち、そのまま上へ引き上げる。

取り付け方

取り外したときと逆の手順で、下に力を加えながら右方向にスライドさせ、取付ピンに固定させる。

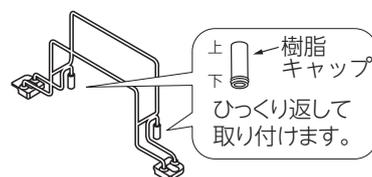
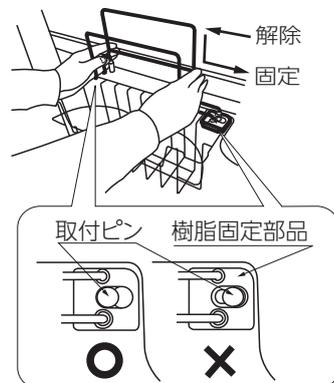
注意

- まな板ラックがしっかりと取り付けられていることを確認してください。樹脂固定部品に取付ピンがはめ込まれていないと、まな板を置いたときに、まな板ラックが外れる恐れがあります。
- 樹脂固定部品を分解して洗わないでください。

MEMO

人工大理石（アクリストン）ワークトップとステンレスシンクの組み合わせの場合、樹脂キャップを上下ひっくり返して取り付けてください。

まな板ラックの両端を持って脱着する。

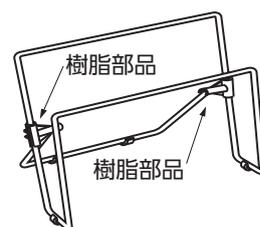


まな板スタンドの使い方

- まな板スタンドは、ワークトップ上に広げて立て、まな板を立てることができます。
- まな板スタンドに収納できるまな板の厚さは、3.5cm以下です。

参照

アクセサリパーツのご案内は、下記ページを参照してください。
9.1. シンクアクセサリパーツ P.45 ~ P.46



お手入れのしかた

ステンレスワークトップ、ステンレスシンクのお手入れ

通常のお手入れ

- 水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きをしてください。

落ちにくい汚れのお手入れ

- 中性洗剤をつけたメラミンフォーム（推奨品：レック株式会社 激落ちくん）または美・サイレントシンク以外の部分は粒子の細かい（研磨材 20%以下）クレンザー（液体クレンザーなど）を使用してください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様に行います。

注意

- 汚れを長時間放置すると、こびりついて落としにくくなるため、こまめにワークトップ全体をお手入れしてください。
- ワークトップを部分的にお手入れすると、拭き取った部分が変色したように見える場合がありますが、変色ではありません。ワークトップ全体をお手入れするようにしてください。
- 美・サイレントシンクおよび、美・サイレントシンク用排水フタにはクレンザー類を使用しないでください。摩耗によって傷やコーティングの性能が劣化する恐れがあります。
- 美・サイレントシンクおよび、美・サイレントシンク用排水フタ以外に粒子の細かいクレンザー類を使う場合、ワークトップの目立たない部分で傷がつかないか確認してください。

参照

お手入れスケジュール P.4

美コート（セラミック系特殊コーティング）が施されているシンクに使用できる洗剤・洗淨具

洗剤を使用する際は、以下の表にあてはまる洗剤・洗淨具を使用してください。「使用できるもの（○）」条件付きで使用できるもの（△）」「使用できないもの（×）」を、品名別に参考事例を示しています。

MEMO 実際のご使用時には、洗剤・洗淨具に記載されている使用上の注意に従ってください。

洗剤・洗淨具

使用判断	種類	液性・成分・材質	使用制限内容および調理アイテムへの影響	洗剤名・洗淨具名
○	洗剤類 台所用洗剤	中性・弱アルカリ性・弱酸性洗剤		
	洗淨具類 メラミンフォーム	スポンジ・メラミンフォーム		「ウレタンスポンジ下面」(ウレタン部) 「ネット付スポンジ」 「激落ちくん」(レック)
△	洗剤類 台所用漂白剤 (液状)	塩素系の漂白剤・洗淨剤やアルカリ性の洗剤	高濃度の原液使用や高温使用による長時間放置不可。 (サビ・変色の恐れ)	各種「キッチンハイター」(液状) (花王)
	洗剤類 台所用漂白剤 (泡状)		使用後すぐ水洗いすれば問題なし。	各種「キッチンハイター」(泡状) (花王)
× 使用不可	洗剤類 台所用 クレンザー	研磨材入りの洗剤 (クレンザーなど)	傷・摩耗によるコーティングの性能劣化の恐れ。	クレンザー
	洗淨具類 ナイロン不織布	研磨粒子入りの洗淨具 (不織布など)	傷・摩耗によるコーティングの性能劣化の恐れ。	「ウレタンスポンジ上面」(研磨粒子付不織布部)
	洗淨具類 金属タワシ	金属タワシ	傷・摩耗によるコーティングの性能劣化、もらいサビの恐れ。	「金属タワシ」

ワークトップ、シンク用以外の洗剤類(ワークトップ用、シンク用ではないが使用する可能性のある洗剤類)

使用判断	種類	液性・成分・材質	使用制限内容および調理アイテムへの影響	洗剤名・洗淨具名
○	排水パイプ用 台所周りに用 合成洗剤	中性・弱アルカリ性・弱酸性洗剤		「ワイドマジックリン」(花王) ※シンク洗淨には使わないでください。
× 使用不可	排水パイプ用 排水パイプ用 洗淨剤	ケイ酸塩 (「オルトケイ酸ナトリウム」と成分表示している洗剤)	長時間接触による固着・変色の恐れ。	オルトケイ酸成分
	その他 排水口洗淨剤	固形または粉末の塩素系の洗淨剤 (ヌメリ取り剤など)	腐食・サビの恐れ。	ヌメリ取り剤
	その他 洗淨剤など トイレ用	酸性の洗淨剤 (塩酸・硫酸・フッ酸などの強酸・研磨材入りの酸性の洗淨剤)	サビ・変色の恐れ。	酸性の洗淨剤

※上記の表以外の洗剤・洗淨具をご使用される場合は、用途・液性・成分が合致するものをお使いください。

4. 調理アイテムの使い方

4.1. ワークトップ・シンク

人工大理石(アクリストン・コーリアン) ワークトップ・人工大理石(アクリストン) シンクのお手入れ

注意 濃色系コーリアン(フォレノワール)はお手入れ方法が異なります。下記の「人工大理石(濃色系コーリアン)のお手入れ」の項をご参照ください。

通常のお手入れ

- 水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きをしてください。

落ちにくい汚れのお手入れ

- 中性洗剤をつけたメラミンフォーム(推奨品: レック株式会社 激落ちくん) または粒子の細かい(研磨材 20%以下) クレンザー(液体クレンザーなど) で円を描くように磨いてください。それでも落ちない場合は、研磨粒子入りの洗浄具(推奨品: 住友スリーエム株式会社 スコッチ・ブライツ 抗菌ウレタンスポンジタワシのナイロン不織布側(緑色側))、または 400 番くらいのサンドペーパーで円を描くように磨いてください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様に行います。

MEMO 汚れや傷のお手入れをした箇所と、その周辺に光沢の違いが見られる場合は、液体クレンザーと水を含んだスポンジで、さらに全体を磨いてください。

- 注意**
- シンクのつやのある箇所に落ちにくい汚れのお手入れを行った場合、周囲とつやの違いが生じる場合があります。
 - 汚れを長時間放置すると、こびりついて落としにくくなります。こまめにお手入れしてください。

参照 お手入れスケジュール P.4

人工大理石(アクリストン・濃色以外のコーリアン) に傷がついたとき

- 傷がついた場合は、上記の落ちにくい汚れの場合と同様に磨いてください。
- 傷が取りきれない場合は、240 番くらいのサンドペーパーで磨いた後に、400 番くらいのサンドペーパーで円を描くように磨いてください。仕上げは、通常の汚れの場合と同様に行ってください。

MEMO 汚れや傷のお手入れをした箇所と、その周辺に光沢の違いが見られる場合は、液体クレンザーと水を含んだスポンジで、さらに全体を磨いてください。

- さらに深い傷や欠けが発生した場合は、お買い求めの販売店、またはクリナップカスタマーセンターまでご連絡ください。傷・欠けの状況によっては、修理ができない場合もあります。

参照 アフターサービスのご用命(クリナップカスタマーセンター) 裏表紙

人工大理石(濃色系コーリアン)のお手入れ

濃色系コーリアン(フォレノワール)は、以下の方法でお手入れを行ってください。

- 通常の汚れの場合は、水を含んだ布または中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落としてください。洗剤を使った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取ってください。最後に乾いた布で乾拭きしてください。
- 落ちにくい汚れの場合は、水を含んだメラミンフォーム(推奨品: レック株式会社 激落ちくん)で軽く拭き取ってください。強く拭き取ると周囲とつやの違いが生じます。
- 手油汚れが気になる場合はキッチン用掃除シートで拭き取るときれいになります。

- 注意**
- 濃色系コーリアンは他の色に比べ、水しみ、手油、傷などが目立ちます。水滴や汚れはすぐに拭き取ってください。
 - 研磨材入りの洗浄具、クレンザー、サンドペーパーを使用して磨くと、微妙なつやの違いが生じ、磨いた部分がうっすらと白くなりますので、お勧めしません。傷がついた場合は、お買い求めの販売店、またはクリナップカスタマーセンターまでご連絡ください。傷の状況によっては、修理ができない場合もあります。

参照 お手入れスケジュール P.4
アフターサービスのご用命(クリナップカスタマーセンター) 裏表紙

洗剤バスケットのお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、ラックを外し、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で乾拭きしてください。

注意 汚れがたまったまま放置しないでください。ステンレスシンクのサビの原因になります。

まな板ラックのお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、まな板ラックを外し、小さなブラシを使ってお手入れしてください。

注意 樹脂部品の溝に、汚れがたまったまま放置しないでください。ステンレスシンクのサビやヌメリの原因となります。

4. 調理アイテムの使い方

4.2. 排水口周り

● 使用上の注意



必ず実行

浅型カゴは必ず取り付けて使用する。

排水管に調理クズなどが流れ込み、排水管のつまりの原因になります。



必ず実行

浅型カゴにためたゴミは、こまめに捨てる。

半日以上ためると、悪臭が発生する原因になります。



必ず実行

浅型カゴのお手入れは、必ず排水口本体から取り外して行う。

設置した状態で強い力を与えると、変形したり・傷がつく恐れがあります。



禁止

防臭器は、通常使用時に取り外さない。

排水管からの悪臭が発生します。排水口本体のお手入れと高圧洗浄を行う際に取り外します。



禁止

洗剤をステンレス部分に長時間放置しない。

変色の恐れがあります。



禁止

成分にケイ酸塩（オルトケイ酸ナトリウムと成分表示している洗剤）を含んだ洗剤は使用しない。

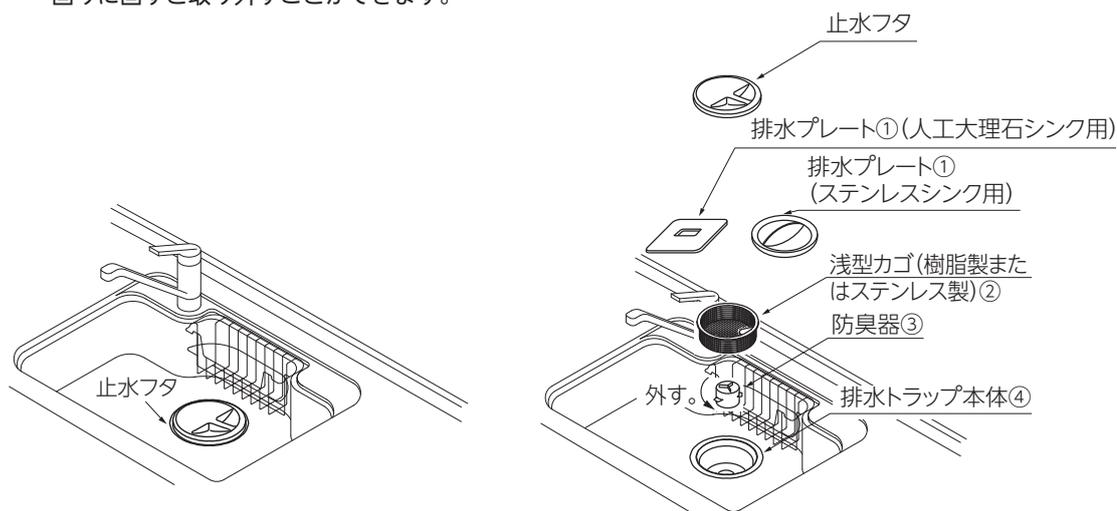
万一、誤って使用した場合は、シンクや排水口本体に残らないよう水できれいに洗い流してください。

使い方

排水トラップの使い方

- 排水トラップは、下図のような構成になっています。
- 排水トラップの役割は、封水することにより、排水管からの悪臭を防止し、防虫することです。

MEMO ゴミ処理およびお掃除の際は、排水プレート①～防臭器③を取り外して行ってください。防臭器③は、反時計回りに回すと取り外すことができます。



お手入れのしかた

部品ごとのお手入れ方法

汚れは、中性洗剤（またはせっけん液）をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めに拭いてください。汚れが落ちたら、洗剤を水できれいに洗い流してください。

- 汚れがたまったまま放置しないでください。悪臭の原因になります。
- 排水プレート①、浅型カゴ②、防臭器③、排水トラップ本体④は、週に1回以上中性洗剤を使用して汚れを落としてください。

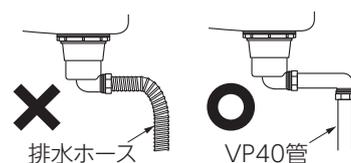
注意 洗剤をステンレス部分に長時間放置しないでください。変色の恐れがあります。

集合住宅などにおける集中洗浄（高圧洗浄）時の留意点

排水管洗浄業者による排水管の集中洗浄（高圧洗浄）をする場合は、下記に注意し、洗浄する業者と打ち合わせしてください。

- 排水トラップ本体④に高い水圧をかけないでください。排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。
- 集中洗浄（高圧洗浄）機についているホースは樹脂製を推奨します。
- 高圧洗浄を行う場合は、防臭器③を取り外してください。防臭器③は反時計回りに回せば取り外せます。洗浄後は、防臭器③を時計回りに回して取り付けてください。

注意 排水ホースで接続されている場合は、高圧洗浄はできません。VP管などで直管配管している場合のみ高圧洗浄が可能です。



5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.1. キャビネットの収納例

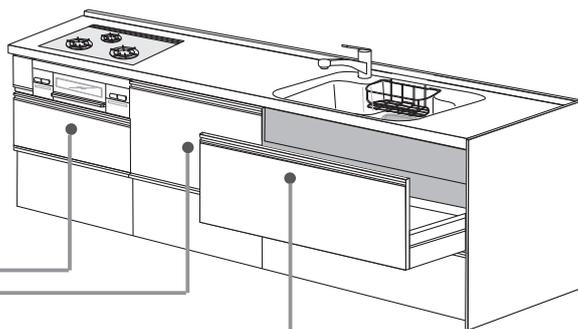
本項では、収納例をご紹介します。豊富な収納量と取り出しやすさを兼ね備えたキッチンですので、ご参照のうえ、お役立てください。なお、キッチンには様々な形状やキャビネット構成があるため、イラストとお客様がご利用の商品が異なる場合があります。

参照

収納に役立つアクセサリパーツは下記のページを参照してください。

9.2. 引出しオプションパーツ P.47 ~ P.48

9.3. 便利アイテム P.48 ~ P.49



コンロキャビネット

コンロ横引出し

コンロ周りで使用する小物を収納。

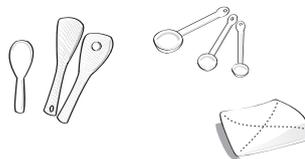


菜箸、計量スプーン、竹串、家庭用油凝固剤

ベースキャビネット

フォローパレット

カトラリー、菜箸、レードルなどを出し入れしやすい収納。

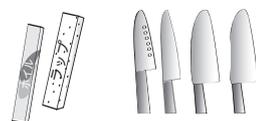


菜箸、ふきん、計量スプーン、しゃもじ

シンクキャビネット

シンク前収納 (上段扉裏面)

包丁、まな板、ふきん、ラップなどを出し入れしやすいようにタテに収納。



ラップ、包丁 (包丁差し収納)、まな板 (まな板ラック収納)

上段引出し

出し入れしやすいハンドエリアには、フライパンなどよく使うものを収納。



両手鍋、片手鍋、中華鍋、圧力鍋、蒸し器、卵焼き器

上段引出し

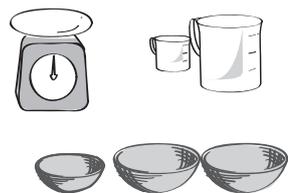
毎日の料理に欠かせない調味料や乾物などをしまうのに便利な収納。



調理油、ゴマ油、しょうゆ、小麦粉、パン粉、砂糖、塩
※フォローパレット付キャビネット以外は、背の高い1ℓのボトルなどは入りません。

上段引出し

ボウルやざるなどシンクでよく使う道具類の収納。



ボウル、ざる、計量カップ、はかり、ふるい

下段引出し

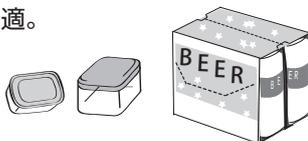
深さがあるので、深鍋など高さのある道具類の収納。



土鍋、天ぷら鍋、せいろ、カキ氷器

下段引出し

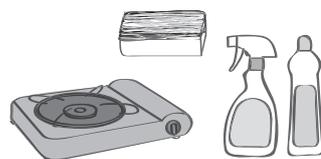
調理家電や、背の高いボトル、パッケージの食品の収納に最適。



缶詰、ストック用レトルト食品、ビール、樹脂容器、弁当箱
※高さ80cmタイプの場合、背の高い1ℓのボトルなどは入りません。

下段引出し

電気ポットなど調理家電や洗剤などのストック品を収納。



スポンジ、洗剤、タワシ、漂白剤、カセットコンロ、ホットプレート

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.2. 包丁差し

使用上の注意

必ず実行 包丁は水気をよく拭き取ってから収納する。
ぬれたまま収納すると、扉や引出しが変形・腐食する恐れがあります。

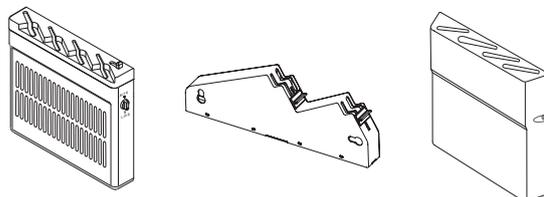
必ず実行 確実に包丁を差し込む。
扉を引き出したときに包丁がガタつき、思わぬケガをする恐れがあります。

使い方

収納できる包丁の本数・大きさ

部位	収納本数	刃の長さ	刃の厚み	刃の幅
ロック付 包丁差し	差込口(大) 1本	215mm	6mm	60mm
	差込口(小) 3本	215mm	4mm	55mm
ロック付斜め 包丁差し	差込口(大) 2本	210mm	8mm	55mm
	差込口(小) 2本	210mm	5mm	55mm
ロックなし 包丁差し	差込口(大) 1本	220mm	5mm	75mm
	差込口(小) 3本	220mm	4mm	59mm

〈ロック付包丁差し〉 〈ロック付斜め包丁差し〉 〈ロックなし包丁差し〉

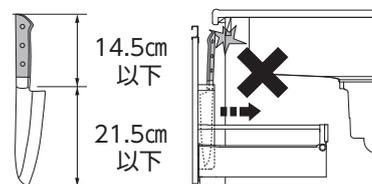


注意 包丁の形状によっては、上記の寸法を満たしていても収納できない場合があります。

包丁差しの使い方

●ロック付包丁差しの場合

- 右図のサイズ以下の包丁が収納できます。
- 大きなサイズの包丁を収納すると引出しが閉まらない恐れがあります。



※刃の厚み4mm以下

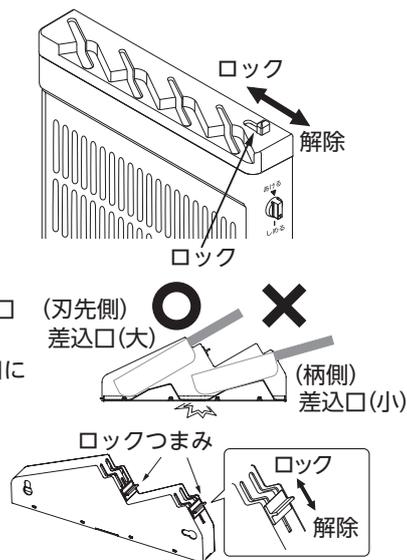
- 包丁差しのロックつまみを押しながら内側へスライドさせると、包丁が抜けないようにロックされます。柄と刃の部分に段差が少ないものは、ロックが掛かりません。

●ロック付斜め包丁差しの場合

- 包丁が4本収納できます。

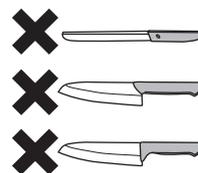
MEMO 差込口は大小2タイプあります。刃の厚みがある出刃包丁などは、差込口(大)に収納してください。
また、包丁の形状によって収納できないことがあります。柄側の差込口に収納できない場合、刃先側の差込口に収納できないか、ご確認ください。

- 包丁差しの上面のロックつまみを「ロック」方向(上)へずらすと、包丁が抜けなくなります。ロックを解除する場合は、ロックつまみを「解除」方向(下)へずらしてください。



注意

- サイズの小さい包丁は、幅の狭い包丁差込口に収納してください。差込口とサイズが合っていないと、ロックが掛からない恐れがあります。
- 刃と柄の部分に段差の少ないものや柄の形状によっては、ロックが掛からず、引出しを引いた際に包丁が飛び出す恐れがあります。
- ロックを掛けるときは「カチッ」というまでロック方向にずらしてください。しっかりとロックが掛からず包丁が抜ける恐れがあります。



5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

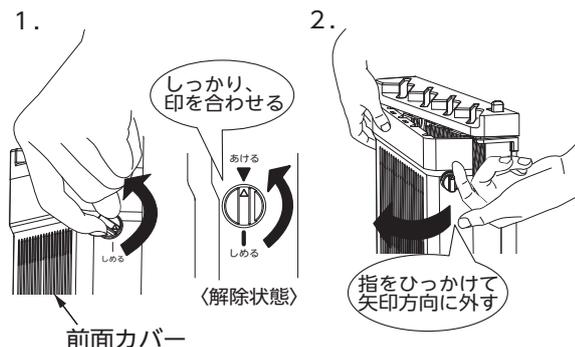
5.2. 包丁差し

包丁差しの脱着

- ロック付包丁差しの場合
前面カバーを取り外すことができます。

取り外し方

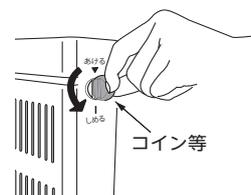
1. 前面カバーロック部のつまみ「△」が前面カバー側面の「↑」から「▼」に合うよう、反時計回りにつまみを180度回す。
このとき印をぴったり合わせないと前面カバーが外れないようになっています。
2. 前面カバーロック部のつまみに右図のように指を引っ掛け、前面カバーを本体から取り外す。



取り付け方

取り外した時と逆の手順で取り付ける。

- MEMO** つまみが回しにくい場合は、つまみ横の溝を利用してコインなどでも回すことができます。



注意

- ・包丁差しの前面カバーを取り外す前に、包丁はすべて外してください。ケガをする恐れがあります。
- ・本体受けを固定しているねじは外さないでください。包丁の落下につながる恐れがあります。
- ・ロック部は180度以上回せないようになっています。無理に回そうとするとロック部が破損する恐れがあります。
- ・つまみ横の溝は、コインを利用して回すためのものです。つめを引っ掛けて使用しないでください。ケガをする恐れがあります。
- ・使用時は必ずつまみ部の「△」を「↑」に合わせてください。

- ロック付斜め包丁差しの場合
包丁差し本体のだるま穴に扉裏面の2つのピンを差し込んで固定しています。

取り外し方

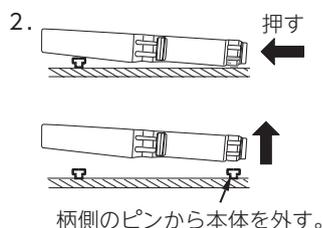
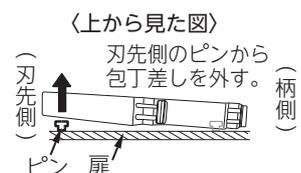
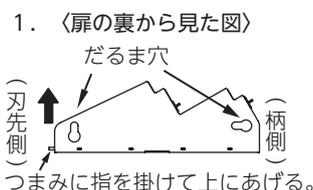
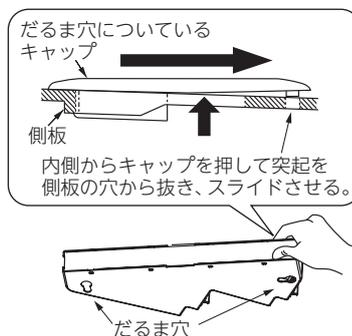
1. 包丁差しの刃先側の側面の下部にあるつまみに指を掛けて“カチッ”というまで強く上に引っ張る。そのまま引出しの奥側に動かして刃先側のピンから包丁差しを外す。
2. 反対側（柄側）の側面を“カチッ”というまで刃先側に押してから引出しの奥側に動かし、もう一方のピンから包丁差しを抜き、扉から完全に外す。
3. 図のように本体の側板を開いて底板の突起を本体側板の穴から外す。

取り付け方

取り外したときの逆の手順で取り付ける。

だるま穴の正しい位置にピンがはまると“カチッ”と音が出ます。そこまでしっかりと押し込んでください。

- MEMO** ・本体と扉の間にすき間があると、ピンがはまらない場合があります。本体を扉に押し当てながら取り付けてください。
- ・包丁差しの向きを変える場合は、固定していなかった方のだるま穴についているキャップを包丁差しの内側から押しながらスライドさせて外し、反対側に取り付けてください。



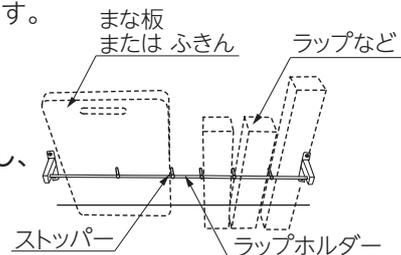
5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.3. ラップホルダー

使用上の注意

必ず実行 **!** まな板やふきんは水気のない状態で収納する。
ぬれたまま収納すると、扉や引出しが変形・腐食する恐れがあります。

〈収納例〉



※収納物によってストップパーの位置が変わります。

ラップホルダーの使い方

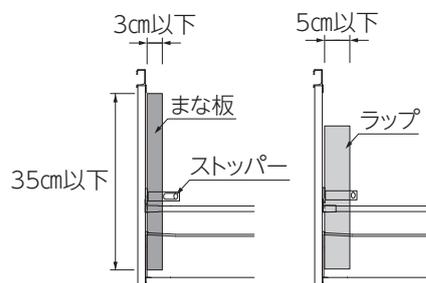
- ラップホルダーにはラップ、ふきん、まな板などを収納できます。ただし、まな板、ふきんを同時に収納することはできません。
- ラップなどは最大3本収納できます。

注意 まな板の幅によって、収納できるラップの数は異なります。

- 下表のサイズ以下のまな板、ラップを収納できます。

シンクキャビネット 間口	まな板			ラップ
	幅	高さ	厚さ	奥行き
75 cm	26cm以下	35cm以下	3cm以下	5cm以下
90 cm以上	45cm以下			

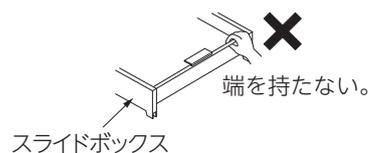
〈収納物寸法〉



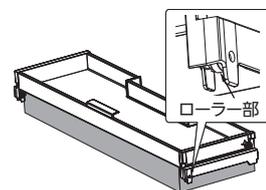
5.4. スライドボックス付キャビネット

使用上の注意

必ず実行 **!** 扉を押さえながらスライドボックスの取っ手を持ち、ゆっくりと前後にスライドさせる。
スライドボックス本体の端を持って操作したり、斜めに力を加えて引き出したりすると、脱輪して破損の原因になります。



必ず実行 **!** スライドボックスを床に置く際は、ローラー部分が破損しないよう、かさ上げして床に置く。
スライドボックスのローラー部（下部）をそのまま床に置くと、変形・破損する恐れがあります。



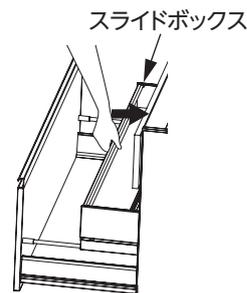
5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.4. スライドボックス付キャビネット

● 使い方

スライドボックスの使い方

- 引出しを引き出すとスライドボックスも一緒に引き出されます。
- 下段の中身を取り出したいときは、扉を押さえながら、スライドボックスの手掛け部の中央を持って、ゆっくりと後方へスライドさせてください（手前をやや持ち上げながら動かすとスムーズにスライドできます）。
- 引出しを閉めてから再度引き出すと、再びスライドボックスも一緒に引き出されます。



注意 手前を過度に持ち上げて操作すると、スライドボックスがガイドレールから外れる恐れがあります。

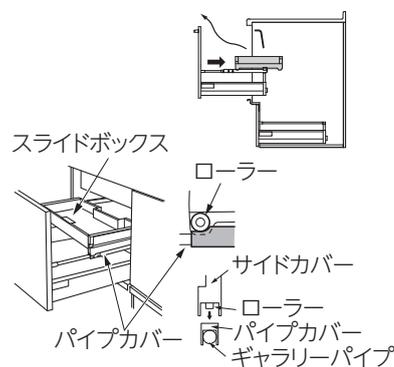
スライドボックスの脱着

取り外し方

引出しを全開させて中の収納物を取り出してから、スライドボックスの取っ手と背板を持ち、斜め上へ持ち上げる。

取り付け方

パイプカバーの凸部分とスライドボックス裏面両端にあるサイドカバーの溝部分を合わせて、スライドボックスを載せる。



注意 パイプカバーの凸部分に確実に載っているか、確認してください。ずれていると、脱落する恐れがあります。

5.5. ディスポーザー対応キャビネット

● 使用上の注意



ガード板を外さない。

収納物がディスポーザーに接触し、漏水や故障の原因となります。



ガード板の上に物を置かない。

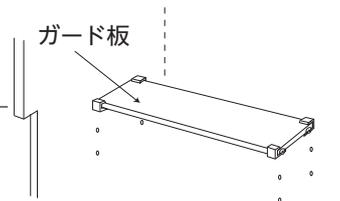
ガード板が変形したり、ディスポーザーに接触し、故障の原因となります。



足元収納引出しは、ガード板の取付位置や収納物の高さを確認してから収納する。

必ず実行

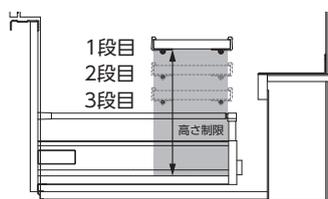
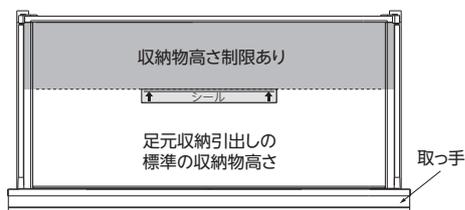
ガード板に収納物が接触し、収納物が破損する恐れがあります。



足元収納引出し 収納物高さの目安

足元収納引出しは、底板に貼られているシールより奥側は高さ制限があります。シールより奥側は、右表を参考に収納物の高さに注意して収納してください。

		キッチン高さ (cm)	
		85/90	80
ガード板 取付位置	1段目	24	19
	2段目	19	14
	3段目	14	

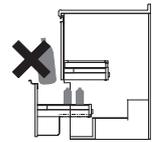


● 使用上の注意



手前ボトル収納部に固いものや重いものを落下させない。

手前ボトル収納部が変形・破損する恐れがあります。



手前ボトル収納部と奥側収納部の境目に収納物を置かない。

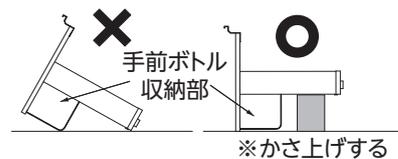
収納物のバランスが崩れ、ボトル収納部に落下する恐れがあります。



必ず実行

足元収納引出しを床に置く際は、ボトル収納部が破損しないよう、かさ上げして床に置く。

ボトル収納部に荷重や衝撃が加わると、変形・破損する恐れがあります。

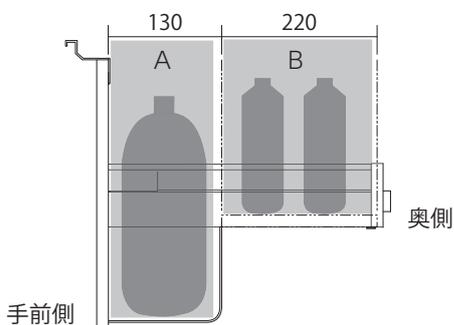


※かさ上げる

足元収納引出し 収納物高さの目安

手前ボトル収納と奥側収納部とは高さ制限が異なります。

下表を参考に収納物の高さに注意して収納してください。



キッチン高さ	〈収納有効寸法〉 (mm)			
	A:手前ボトル収納		B:引出し奥側	
	高さ	奥行き	高さ	奥行き
H900	360		235	
H850	310	130	185	220
H800	260		135	

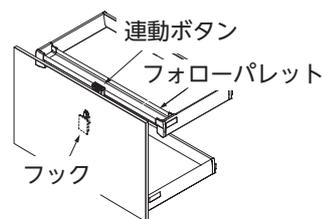
A・・・お徳用洗剤ボトル(600ml)、角洗剤ボトルなど

B・・・食器用洗剤(240ml)、食洗機用洗剤(700g)など

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.7. フォローパレット付キャビネット

フォローパレットには、使用頻度の高い箸やラップ、しゃもじなどの小物類を収納でき、上段引出し手前には油や調味料等を収納することができます。仕切りは、取付位置を左右に動かせます。



● 使用上の注意



禁止 フォローパレット手前（アルミ部）に鋭利なものを置かない。

使用中に、思わぬケガをする恐れがあります。



必ず実行

背の高い収納物は、手前に収納する。

高さ25cm以上の収納物は上段引出し手前に収納してください。フォローパレットに当たる恐れがあります。



必ず実行

フォローパレットを閉めるときは、連動ボタンを押しながら閉める。

連動部品が破損する恐れがあります。

注意

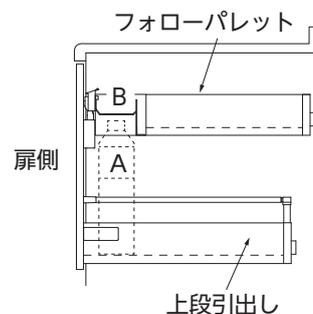
- ・かたよった積載で収納したり、急速に開閉したりすると、連動が外れる場合がありますが故障ではありません。
- ・キャビネットに付いているレールが左右で異なり、他の引出しと閉まり方が異なりますが、故障ではありません。

収納例

右図の箇所に以下のような物を収納できます。

A…油やみりんなどの調味料（高さ29cmまで）

B…しゃもじや箸、フライ返しなどの小物類（高さ7cm、奥行き8cmまで）



● 使い方

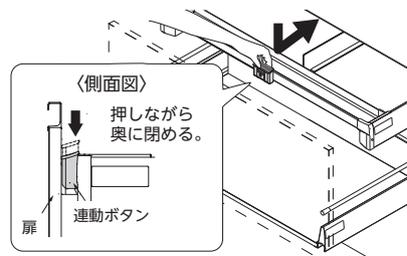
フォローパレットの閉め方

右図のように、中央の連動ボタンを下に押しながらフォローパレットを奥に閉める。

上段引出しを閉めると、再度連動します。

MEMO

収納のしかたなどによって、フォローパレットの連動が途中で外れる場合があります。



連動機能の切替え方法

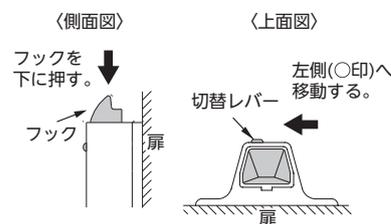
● 連動解除する場合

扉の裏面についている連動部品のフックを下に押したまま、切替えレバーを上面から左側（印）の方へ移動させる。

フックが上に上がってこないことを確認してください。

● 連動させる場合

切替えレバーを上面から右側（○印と反対側）に移動させる。



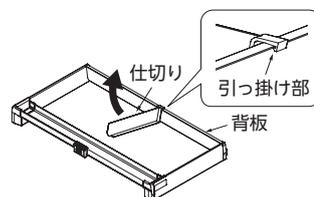
仕切りの脱着

取り外し方

仕切りの手前を持ち上げ、引出し背板から引っ掛け部を外す。

取り付け方

取り外したときと逆の手順で取り付ける。



5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.8. ボトル収納スライドキャビネット

キャビネットには一升ビンやペットボトルを収納することができます。また、上部の網カゴには、調味料の小ビンなどが収納できます。

● 使用上の注意



勢いよく引出しを閉めない。

禁止

故障や破損の原因になります。

● 使い方

ボトル収納スライドキャビネットの使い方

上部の網カゴは、収納量に応じて、取付位置を上下に可動できます。一升ビンを2本以上収納する場合は、網カゴを上段に取り付けてください。

MEMO

ボトル収納スライドキャビネットは、収納ラックに何も入れない場合や、小物類のみを収納した場合は、引出しの開閉時にぶれが大きく感じることがありますが、故障ではありません。

〈一升ビン3本収納の場合〉 〈一升ビン1本収納の場合〉



ボトル用仕切りの脱着

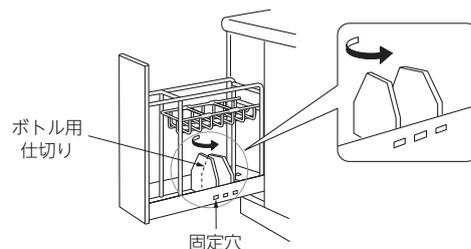
取り外し方

右図の矢印のように仕切りを斜めにして取り外す。

取り付け方

側面の固定穴に合わせて仕切りを差し込む。

“カチッ”と音がするまで、しっかりと差し込んでください。



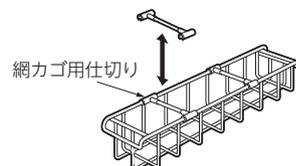
網カゴ用仕切りの脱着

取り外し方

網カゴをラック本体から外し、仕切りのT字の樹脂部分を強く引っ張って外す。

取り付け方

取り外したときと逆の手順で取り付ける。



ボトル収納ラックの脱着

取り外し方

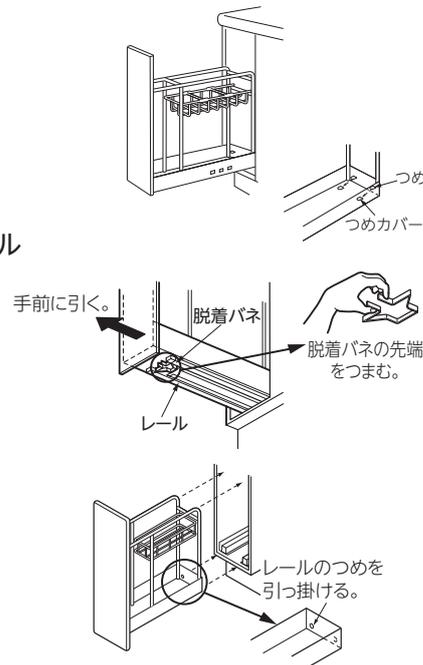
1. ボトル収納ラックを引き出す。
2. ボトル収納ラック奥側についているつめカバーを取り外す。
3. ボトル収納ラック本体の下側の脱着バネの先端をつまみながら、ボトル収納ラック本体を手前に引いてレールから取り外す。

取り付け方

1. レールをキャビネット内に収納する。
2. ボトル収納ラック本体下側の脱着バネの先端をつまみながら、レールに合わせて脱着バネを取り付け、ラック本体を奥側までスライドさせる。

確認のため、ラックを手前にスライドさせ、ラック奥側にレールのつめが掛かっているかどうか確認してください。つめが掛かっていない場合は、もう一度ラックをしっかりとキャビネット奥に収納してください。

3. ラック奥側のつめのカバーを取り付ける。



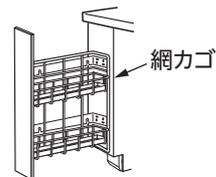
注意

ボトルラック収納を取り外す場合は、収納物を取り除いてから行ってください。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.9. 網カゴスライドキャビネット

網カゴスライドキャビネットには、上下の網カゴに調味料の小ビンなどが収納できます。



● 使用上の注意



勢いよく引出しを閉めない。

禁止

故障や破損の原因になります。

● 使い方

脱着・調整のしかた

取り外し方

インナーレールについている解除レバーを下げながら（Lタイプの場合は上げながら）、レールを引き出す。

取り付け方

アウターレールにインナーレールを合わせて差し込む。解除レバーがアウターレールに完全に隠れるまで確実に差し込む。

〈上下調整のしかた〉

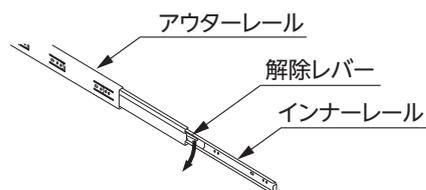
長穴を利用し、右図のねじ④ 4本を使用します。

〈左右調整のしかた〉

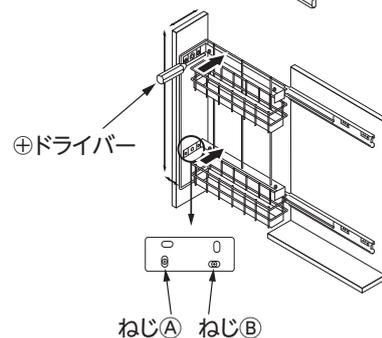
右図のねじ⑤ 2本を使用します。

〈前後調整のしかた〉

右図の矢印の箇所から④ドライバーを差し込み、奥にあるねじを使用します。ねじをゆるめ、前後調整した後、確実にねじを締め直してください。



※図はRタイプ。
Lタイプの場合は、解除レバーを上げます。



5.10. 開き扉・引出し・棚板

● 使用上の注意

● 開き扉、引出し



必ず実行

コンロキャビネットの引出しは、コンロと接触しないように調整する。

コンロと扉や取っ手がこすれて、傷の原因になります。



禁止

引出しを過度な力で勢いよく閉めない。

サイレント効果が弱まる恐れや、ブルモーション機構が破損する恐れがあります。



禁止

ギャラリーパイプを持って引出しを脱着しない。

故障する恐れがあります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

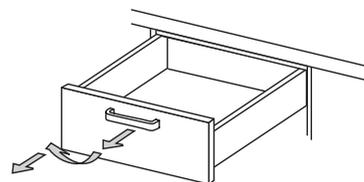
5.10. 開き扉・引出し・棚板

引出しの脱着のしかた

- 注意**
- ・引出しを外すときは、収納物を出してから外してください。予想以上に重い場合があります。
 - ・引出しを取り付けるときは、両側のレールがはまったことを確認してください。特にフォローパレットは左右で異なるレールを使用しているため、ロックが片側しか掛かっていない恐れがあります。

スタンダードレール引出しの場合

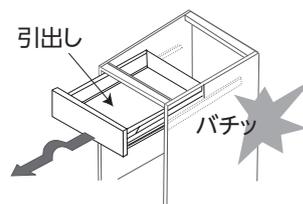
- (1)引出しをストップするところまで引き出し、持ち上げながら引くと外れます。
- (2)引出しを取り付けるときは、(1)と逆の手順で取り付けてください。



サイレントレール引出しの場合

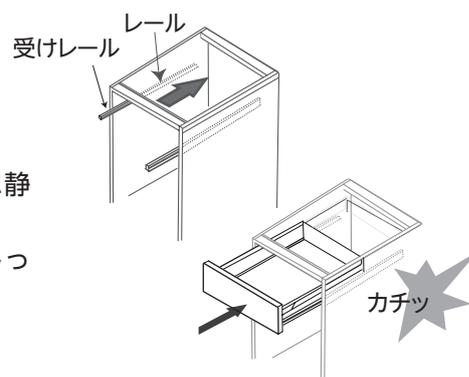
取り外し方

1. 引出しに入っている収納物を全て取り出す。
2. 引出しをストップするところまで引き出す。
3. 少し持ち上げて（“バチッ”と音がしてロックが外れる）、レールと平行に静かに引き出す。



取り付け方

1. 受けレールを奥まで入れる。
2. 引出しの奥 1/3 くらいを受けレールに載せ、レールと平行に静かに奥まで押す（“カチッ”と音がしてロックが掛かる）。
3. 3～4回引出しを開閉させ、引出しのブルモーション機構がしっかりと作動することを確認する。

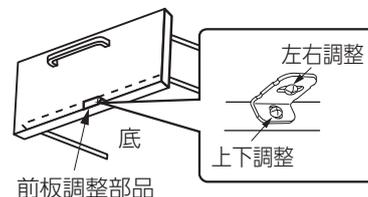


樹脂引出しの場合

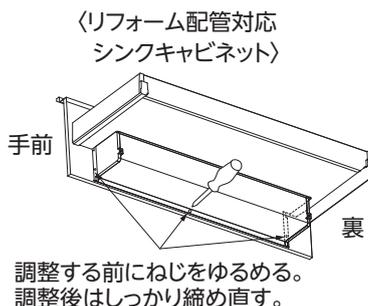
- (1)引出しをストップするところまで引き出し、持ち上げながら引くと外れます。
- (2)引出しを取り付けるときは、(1)と逆の手順で取り付けてください。

前板の調整のしかた

キャビネットの間口 60cm以上の引出しには、前板裏面と引出し底板に前板調整部品がついています。ねじをゆるめてから P.34 の手順で調整を行い、調整後は必ずねじを締め直してください。



リフォーム配管対応シンクキャビネットの足元収納の場合は、前板調整部品はありません。右図位置のねじをゆるめてから P.34 の手順で調整を行い、調整後は必ずねじを締め直してください。



- 注意**
- ねじのゆるめすぎには気をつけてください。引出し前板が落下して、ケガをする恐れがあります。

5. 収納アイテムの使い方-キャビネット

5.10. 開き扉・引出し・棚板

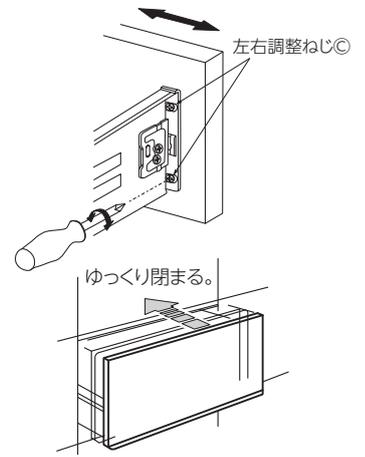
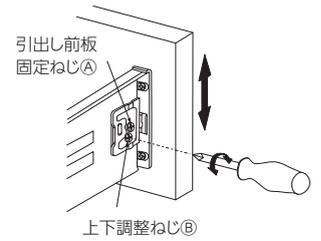
スタンダードレール引出しの場合

●上下調整

- (1)引出し両側面にある引出し前板固定ねじ④を⊕ドライバーでゆるめてください。
- (2)上下調整ねじ⑤で引出し前板の位置を調整してください。
- (3)引出し前板固定ねじ④を締め直してください。

●左右調整

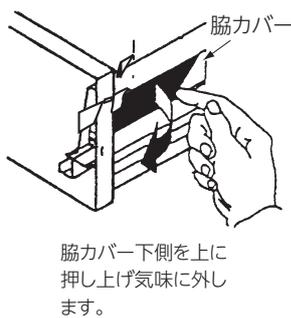
- (1)引出し両側部にある計4本の左右調整ねじ⑥を、⊕ドライバーでゆるめてください。
- (2)引出し前板の位置を調整してください。
- (3)4本の左右調整ねじ⑥を締め直してください。



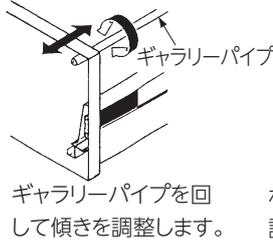
サイレントレール引出しの場合

- 引出しのブルモーション機構は、収納量により、引出しが閉まる作動が変わりますが、故障ではありません。
- 引出しのブルモーション機構は、勢いよく閉めると、機能が十分に働かない場合があります。また、閉める強さが弱すぎると、途中で止まってしまう場合があります。どちらも故障ではありません。収納量に応じて適度な強さで閉めてください。

1. 脇カバーを外す。
2. 調整する方向によって、下図のようにねじを回す。



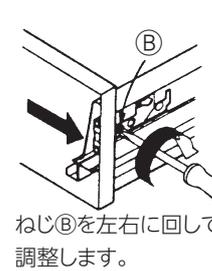
●前板傾き調整 (ギャラリーパイプ付の場合)



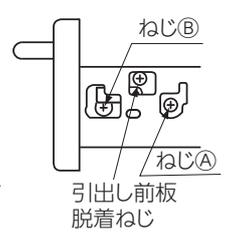
●上下調整



●左右調整



〈ねじ位置の拡大図〉



3. 調整後、脇カバーを戻す。

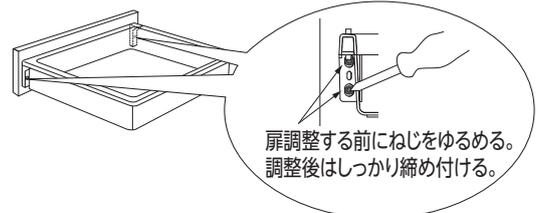
注意

コンロキャビネットの引出しは、コンロと接触しないように調整してください。コンロと扉や取っ手がこすられて、傷の原因になります。

- 引出し前板の左右両端とキャビネットの外側との間隔が1mm以上になるよう左右調整してください。
- 引出し前板とキャビネットが平行になるように調整してください。

樹脂引出しの場合

- (1)引出し外側の引出し前板を固定しているねじを、⊕ドライバーでゆるめ、引出し前板を調整してください。
- (2)調整後、(1)でゆるめたねじを締め直してください。



コンロ横引出しの場合

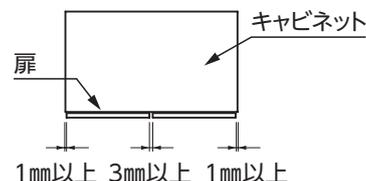
コンロ横引出し前板を固定しているねじは長穴になっていて、前板の上下調整をすることができます。ねじをゆるめて調整してください。その後、必ずねじを締め直してください。



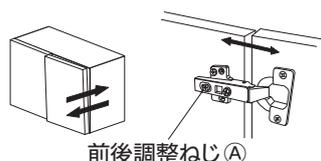
使い方

開き扉の調整のしかた

- 調整前に丁番、座のゆるみがないことを確認してください。ゆるみがある場合は、丁番と座を取り付けているねじをしっかりと締め付けてください。
- 扉の左右両端とキャビネットの外側との間隔が1mm以上になるよう左右調整してください。また、左右両開き（観音開き）扉の場合は、扉と扉のすき間が3mm以上になるようにしてください。
- 扉面とキャビネットが平行になるように調整してください。

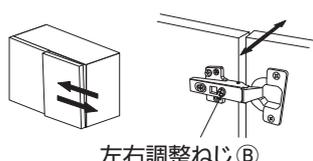


●前後調整



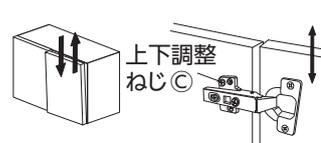
ねじ①を左に回すと扉が前に、右に回すと扉が後に動きます。

●左右調整



ねじ②を右に回すと扉が外側に、左に回すと扉が内側に動きます。

●上下調整



ねじ③をゆるめて扉を上下に調整した後、調整ねじ③を締め直します。

丁番のお手入れ

- 丁番はときどき汚れやほこりを取り除いてください。
- 潤滑油などをときどき注油していただくと、開閉がなめらかになります。

棚板の脱着

取り外し方

- 前側の左右の棚受けダボのつめ部分を、棚板を押さえながら、“パチン”と音がして外れるまで、手前へ強く引く。
- 棚板を前へ引いて取り外す。

注意

受けダボは、棚板の厚さ（15mm、18mm）によってサイズが異なります。必ず棚板と組み合わせて使用、保管してください。棚受けダボのサイズは、ダボ横に刻印されています。

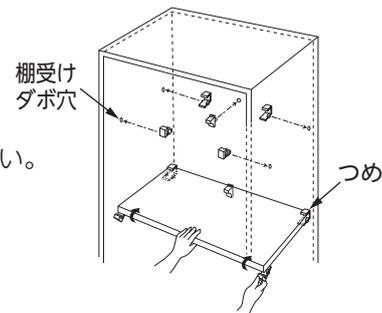
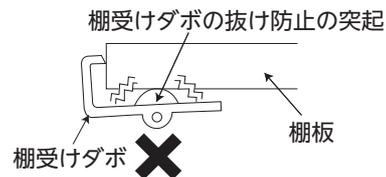
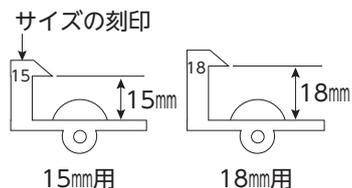
取り付け方

- 図のように、棚受けダボを棚受けダボ穴に根元まで差し込む。
幅の大きい棚板は、キャビネット背板の中央部分にも棚受けダボがあります。

注意

・差し込みが浅いと、棚板が棚受けダボの抜け防止の突起部分に当たり、棚受けダボが破損する恐れがあります。
・棚板をセットするときは、棚受けダボにある「抜け防止の突起」を変形させないでください。棚板のガタつきの原因になります。

- 後ろ側の棚受けダボのつめに、棚板をしっかりとはめ込む。
- 棚板を押さえながら、前側の棚受けダボを下から強く押し上げる。
つめが棚板にはめ込まれ、“パチン”という音がするまで押し上げてください。
- 棚板にガタつきがないか、確認する。
ガタつきがある場合は、取り付け直してください。



扉開放防止部品の使い方

- 扉開閉防止部品は、地震などの揺れにより、ロック機構が動き、扉が開かなくなります。使用環境、または状況など（建物の構造・階数、吊戸棚の収納状態、振動の大きさ・性質）により、性能を十分に発揮できない場合がありますので、ご注意ください。なお、収納物の破損など（損害）については、補償の対象になりません。
- 地震が終わり、揺れが止まると、自動的にロックが解除されます。ただし、収納物が扉を押した状態でロックされたままになっている場合は、収納物が破損しないように扉を奥へ静かに閉めてください。自動的にロックが解除されます。
- 扉を開ける際は収納物が出てくることもありますので、ご注意ください。

6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

6.1. 使用上の注意、お手入れのしかた

● 使用上の注意

昇降式の吊戸棚をご使用の際は、以下の点にご注意ください。



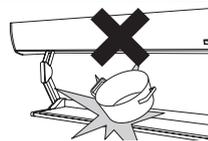
棚やラックが降りてくる範囲には、背の高いものを置かない。

収納ラックとぶつかり、破損する恐れがあります。



棚に衝撃を与えるように、勢いよくものを置かない。ものを引きずらない。

傷や破損の原因になります。



棚にぬれた包丁・缶詰などの金属製品、塩・しょうゆを長時間放置しない。

もらいサビを引き起こす恐れがあります。



必ず実行

昇降操作はハンドルの中央を持ってゆっくり行う。

端を持つと、レールが変形し、異音、破損の原因になります。また、勢いよく引き出すと、収納物の落下や、機構部の故障の原因になります。

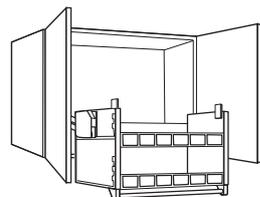
● お手入れのしかた

吊戸棚収納の各アイテムについて、特に記載がない場合は次の方法でお手入れをしてください。

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落としてください。次に、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、その後、乾いた布で乾拭きしてください。

6.2. ムーブタウン吊戸棚

ムーブタウン吊戸棚は、昇降バネの強さを切り替えることができるので、収納量が多くても軽い力で降ろせる可動式の吊戸棚です。



● 使用上の注意



落下防止バーを持って引き出さない。

落下防止バーが外れたり、曲がったりする恐れがあります。



必ず実行

落下防止バーを必ず掛けて使用する。

昇降時に収納物が動いて落下する恐れがあります。



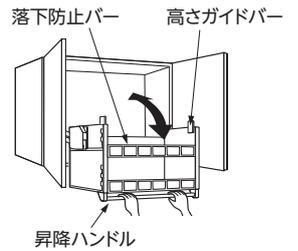
ぬれたものを収納しない。

サビの原因になります。

ムーブダウン吊戸棚の使い方

昇降ハンドルの中央部を両手で持ち、ゆっくり上げ下げしてください。

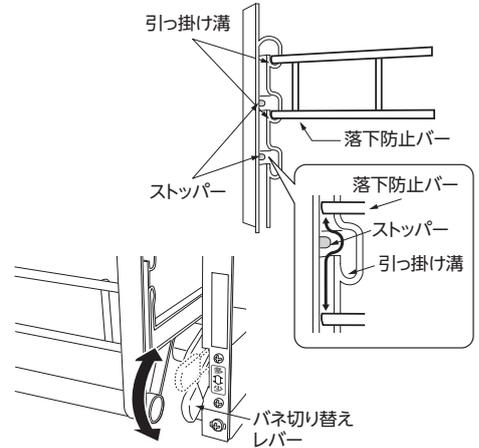
MEMO 操作感は収納物の量や間口、バネ切り替えレバーの設定により異なります。



落下防止バーの調整のしかた

収納物に合わせて、落下防止バーの位置を調節してください。

1. 落下防止バーを両手で持ち、引っ掛け溝から外して、右図のようにストッパーをよけながら上下に移動させる。
2. 位置が決まったら、落下防止バーの両端を確実に、引っ掛け溝に入れる。



バネ切り替えレバーの調整のしかた

収納物の重さに応じて、表を目安にバネ切り替えレバーを調節してください。収納物の出し入れの後には、必ず操作性を確認して、必要があれば調節してください。

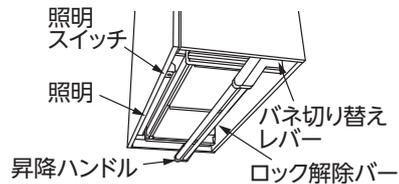
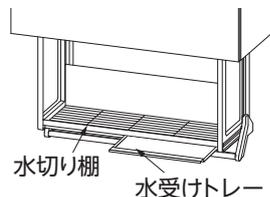
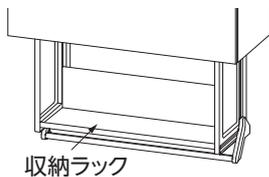
- MEMO**
- ・使い始めの何も収納物が載っていないときは、バネ切り替えレバーを左右とも「少」の位置にしてから、引き下げてください。それ以外の位置では、操作が重く感じます。
 - ・収納ラックが下がっているときには、レバーは切り替えできません。収納ラックを上げて、レバーを調整してください。

収納重量 (目安)	左レバー 操作量	右レバー 操作量
0 ~ 5 kg	少	少
5 ~ 10 kg	少	多
	多	少
10 ~ 15 kg	多	多

6.3. ハンドムーブ

ハンドムーブは、調理道具や調味料、食器類などを収納できる上下可動式の収納ラック付吊戸棚です。

- ・収納棚タイプは、調味料やキッチンペーパーなどを収納できます。
- ・水切りタイプは、洗った食器や調理道具などを収納できます。



使用上の注意



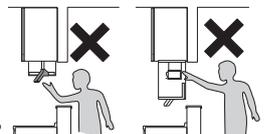
禁止 収納物や水受けトレイがはみ出したまま昇降させない。

収納物の落下によるケガや、ラック、キャビネットの破損の恐れがあります。



禁止 対面側からラックを上下操作しない。対面側から収納物を取り出さない。

ケガや破損の原因になります。収納ラックの操作は、キッチン側から行ってください。



必ず実行

お手入れの際は、収納重量とバネ切り替えレバーを目安の設定に合わせて、降ろしきった状態で行う。

手をはさみ、ケガや破損の原因になります。

6.3. ハンドムーブ



お手入れの際は、ロック解除バーを手前に引かない。

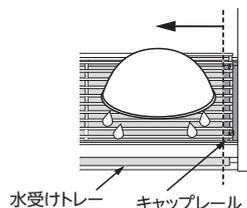
手をはさみ、ケガや破損の原因になります。



必ず実行

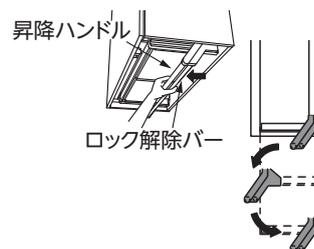
水切りタイプにぬれたものを収納する場合、水受けトレイ内に納まるようにする。

水受けトレイおよびキャップレールより外側に置くと、収納庫の端から水が垂れる恐れがあります。



ハンドムーブの使い方

下げる場合は、昇降ハンドルの中央部を持ち、ロック解除バーをしっかりと握って、ゆっくり手前に引きます。昇降ハンドルを引き切ったら、押し下げてください。上げる場合も同様にゆっくり操作してください。



MEMO

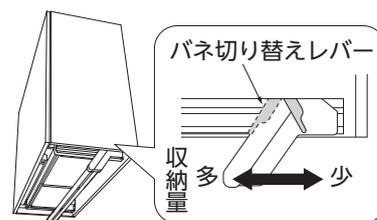
- ・操作感は収納物の量や間口、バネ切り替えレバーの設定により異なります。
- ・収納庫全体の最大収納量は約 8kg です。
- ・収納できる大きさは高さ 35cm、奥行き 23cm までです。
- ・収納物の重さがかたよらないように、均等に収納してください。

バネ切り替えレバーの調節

収納物の重さに応じて、表を目安にバネ切り替えレバーを調節してください。収納物の出し入れの後には、必ず操作性を確認して、必要があれば調節してください。

MEMO

- ・使い始めや、何も収納物が乗ってないときは、バネ切り替えレバーを左右とも「少」の位置にしてから、引き下げてください。それ以外の位置では、操作が重く感じます。
- ・収納ラックが下がっているときには、レバーは切り替えできません。収納ラックを上げきってから、レバーを調節してください。

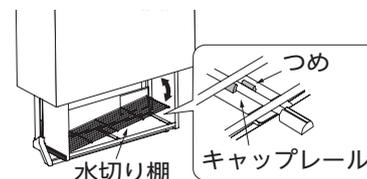


収納重量 (目安)	左レバー	右レバー
0 ~ 4 kg	少	少
4 ~ 7 kg	少	多
	多	少
7 ~ 8 kg	多	多

水切り棚の脱着

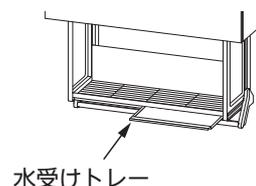
ゆっくりとキャップレールから外してください。

取り付けの場合は、キャップレールのつめにしっかりと押し込んでください。



水受けトレイの脱着

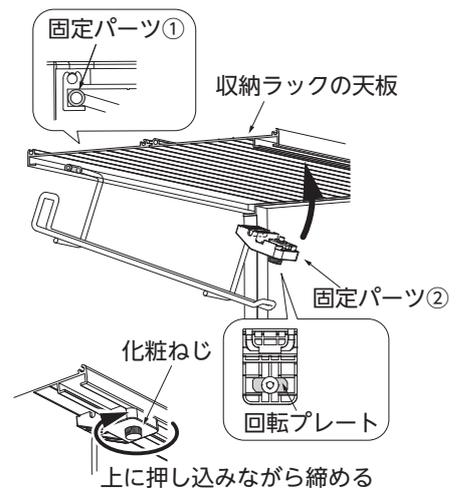
両手で持ち、ゆっくりと手前にスライドさせ、外してください。



ラックの脱着（皿立てラック・カトラリーラックを除く）

取り付け方

1. 上棚板裏面の奥側にあるラック取付溝に固定パーツ①を下方からはめ込む。
固定パーツ①をはめ込む際は、右図を参照して向きに注意してください。
2. 回転プレートが手前にあるラック取付溝に平行であることを確認し、固定パーツ②を下方からはめ込む。
3. 固定パーツ②の化粧ねじを上へ押し込みながら締め、ラックを固定する。
ラックの化粧ねじは確実に締め、固定パーツ①②が外れないことを確認してください。



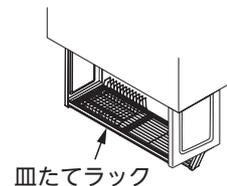
取り外し方

化粧ねじを上へ押し込みながら、逆の手順で取り外す。

皿立てラックの脱着

水切り棚の目に合わせて置いてください。

MEMO 収納庫のたわみを避けるため、皿立てラックをご使用の際は、収納庫の中央付近への設置は避け、左右どちらかに寄せてご使用ください。中皿、大皿（直径 23cm）11 枚まで収納できます。



カトラリーラックの脱着

カトラリーラックは水切り棚に取り付けて、箸や、スプーン、フォークなどのカトラリー類を収納することができます。

カトラリーラックの脱着はハンドムーブ水切り棚の縦線材間の中央部で行ってください。

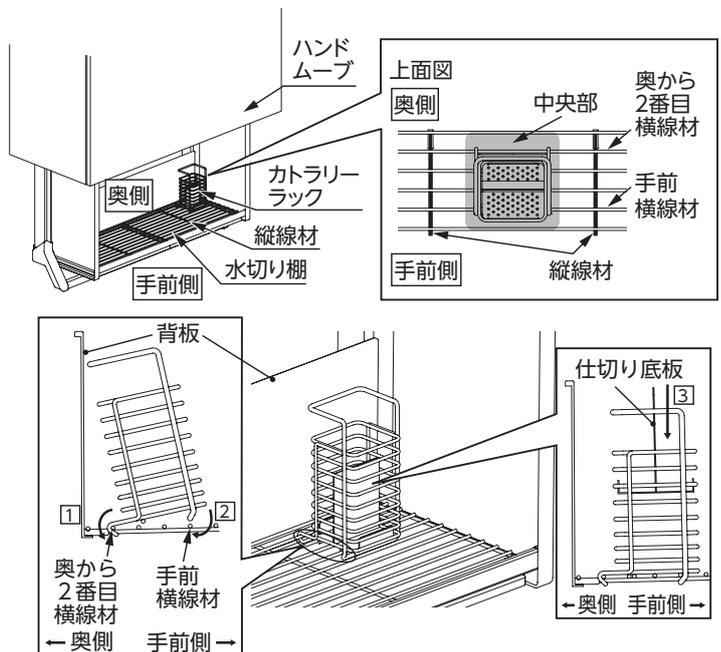
取り付け方

1. カトラリーラックのフック形状の脚を水切り棚の奥から 2 番目の横線材に引っ掛ける。
2. カトラリーラックの手前側の脚を本体を手前に引きながら水切り棚の手前の横線材にはめ込む。
3. 仕切り底板を上部から入れる。

取り外し方

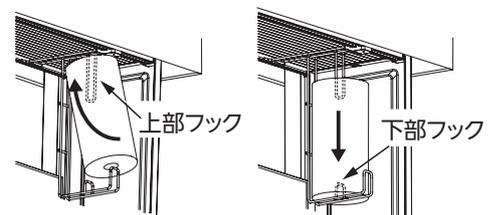
取り付けのときと逆の手順で取り外す。

MEMO ・構造上、固定が固くなり、取り外しにくい場合があります。必ず、水切り棚を押さえながら取り外してください。
・カトラリーラックの脱着はラック内および収納庫内の収納物を取り除いてから行ってください。
・収納する際は、ハンドムーブ本体から収納物が出ないように収納してください（収納物長さ制限：30cm）。



ペーパーホルダーの使い方

1. ペーパーホルダーの上部フックにキッチンペーパーを下方からはめ込む。
2. キッチンペーパーを奥側の下部フックにはめ込む。



6. 収納アイテムの使い方-吊戸棚

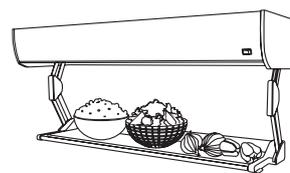
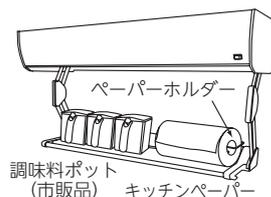
6.4. アイエリアボックス

アイエリアボックスは収納や一時置きに便利な昇降棚です。

- 水切りカウンタータイプは、食材などの仮置きや、洗い物をした後の皿やざる、ボウル、鍋などの一時置きに使用できます。
- 調味料棚タイプは、キッチンペーパーや調味料を収納できます。

〈調味料棚タイプ〉

〈水切りカウンタータイプ〉



● 使用上の注意

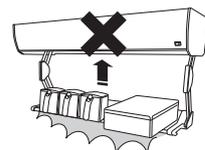
● 調味料棚タイプ



必ず実行

棚から収納物がはみ出したまま昇降させない。

収納物の破損・落下によるケガや、アイエリアボックスの破損の恐れがあります。



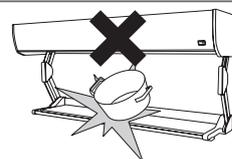
● 水切りカウンタータイプ



禁止

水切り棚に衝撃を与えるように、勢いよくものを置かない。ものを引きずらない。

傷や破損の原因になります。



禁止

ぬれた包丁・缶詰などの金属製品を長時間放置しない。

もらいサビを引き起こす恐れがあります。

アイエリアボックスの使い方

- 下げる場合は、操作バーの中央部を持ち、逆手でゆっくり垂直に下げてください。上げる場合も同様にゆっくり垂直に上げてください。

MEMO 操作感は収納物の量や間口によって異なります。

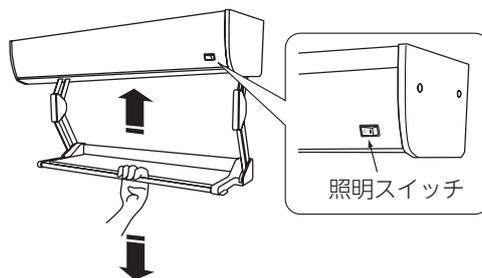
- 棚は降ろしきった状態で使用するようにしてください。
- 照明は、棚が上がった状態でも使用できます。

● 水切りカウンタータイプ

- 一時置きとして使用できます。棚の上に物を置いたまま棚を上げないでください。
- 水受けトレーにたまった水は、こまめに捨ててください。

● 調味料棚タイプ

- 収納できる大きさは高さ 12cm以内、奥行き 18cmまでです。
- 収納物の重さがたよらないように、均等に収納してください。
- 収納物がない状態では、棚を下げるときに操作が重く感じます。
- キッチンペーパーを取り付けられるペーパーホルダーがついています。ペーパーホルダーをスライドさせて、キッチンペーパーの芯に差し込んで使用してください。



水受けトレーの脱着

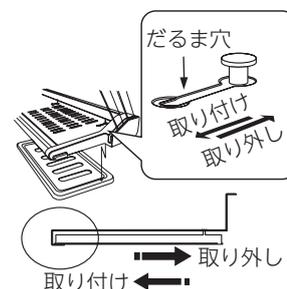
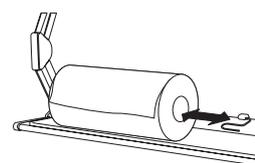
取り外し方

両手でトレーを後方にスライドさせ、トレーのピンがだるま穴（8の字型の穴）から外れる位置で下に降ろす。

取り付け方

取り外し方の逆の手順で行う。

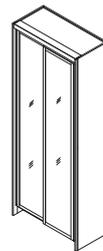
トレーは手前までしっかりとスライドさせてください。



7. 収納アイテムの使い方ーキッチン周辺収納

7.1. システムスライド収納

システムスライド収納は、食器の収納等に便利な収納力の高い収納庫です。扉には閉めるときの音や衝撃をやわらげるダンパー機構がついています。



● 使用上の注意



必ず実行

扉を開く際は、開く反対側の扉が閉まりきった状態であることを確認し、ゆっくりと開く。

引き違い防止金具に強い衝撃を与えると、異音や破損の原因となります。

● お手入れのしかた

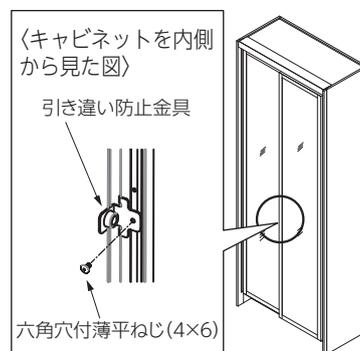
シースルー扉の半透明板は、プラスチック（ポリスチロール）です。汚れた場合は、傷を避けるため、ほこりなどは柔らかいハケで払い落とし、綿などの柔らかい布で拭いてください。

扉の裏面をお手入れする場合

1. 右扉の取手中央部裏側に取り付けられている引き違い防止金具を取り外す。引き渡し時に保管頂いている六角レンチ（2mm）を用いて取り外してください。
2. 左右の扉を引き違いにし、扉の裏面を拭く。
3. 清掃が終わったら、引き違い防止金具を元の位置に取り付け直す。

注意

- ・扉の引き違い時には、指はさみに十分注意してください。
- ・引き違い防止金具は、指はさみを防止するために必要な部品です。お手入れした後は、必ず取り付けて使用してください。

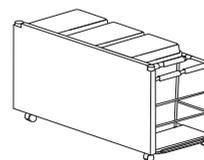


7.2. リサイクルゴミワゴン

リサイクルゴミを分別するのに便利なゴミワゴンです。

MEMO

ワゴンのキャスターによるワックスのはがれが目立つ場合があります。



● 使用上の注意



禁止

ポリ袋ストッパーと仕切りバーをワゴンの持ち手として使用しない。ポリ袋ストッパーと仕切りバーが取れる恐れがあります。



必ず実行

ゴミを入れたまま長時間放置しない。臭いの気になるゴミは、新聞にくるんだり、ビニール袋に入れたりして、こまめに捨てる。悪臭の原因になります。



禁止

生ゴミは収納しない。悪臭の原因になります。



必ず実行

ゴミ箱のフタが閉まっていることを確認してから、キャビネットに収納する。フタが開いている状態で収納しようとすると、フタが破損します。



禁止

ワゴンの出し入れ時に、収納するキャビネットや隣接するキャビネットに強く当てない。破損や傷の原因になります。



禁止

キャスターにゴミや汚れがついた状態で使用しない。床材に傷や汚れがつく恐れがあります。

7. 収納アイテムの使い方ーキッチン周辺収納

7.2. リサイクルゴミワゴン

● 使い方

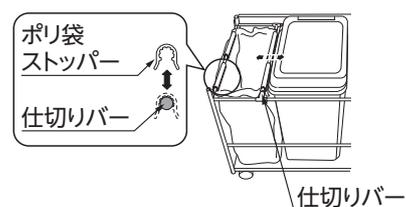
リサイクルゴミワゴンの使い方

- リサイクルゴミを収納する場合は、汚れたものや水分が付着しているものは、汚れを落として、乾燥させてから収納してください。
- ワゴンの開閉時は、両手で前板上部を持ちながら引き出してください。ワゴンが左右にぶれず、引き出しやすくなります。

ポリ袋の止め方

間口75、90cmのリサイクルゴミワゴンには、ポリ袋を固定するのに便利なポリ袋ストッパーがついています。

- ポリ袋ストッパーの脱着がしやすいように、仕切りバーを横にスライドさせる。
- ポリ袋ストッパーを上につまみ外す。
- 右図のようにポリ袋を広げて、袋の端をはさむようにポリ袋ストッパーで止める。



7.3. 家電収納庫

電気炊飯器、電気ポットを置くことができます。



● 使用上の注意



禁止

スライド台を手前へ引き出した状態で、無理な力をかけない。
破損の原因になります。



禁止

家電の電源コードをスライド台のレールにはさまない。
断線、感電の原因になります。

家電収納庫の使い方

- スライド台レールには、動き防止のためのストッパーがついています。スライド台を奥まで収納したときと、手前まで引き出したときに炊飯器等の家電の操作などで、スライド台を動かないようにするためのストッパーです。
- ご使用になるときは、奥まできちんと収納し、または手前まできちんと引き出し、ストッパーが働いていることを確認してください。

● 蒸気排出ユニット付タイプ

- スライド台をキャビネット内に収納したままで炊飯・沸騰ができます。
- 蒸気排出ユニットの使い方は、付属の取扱説明書をお読みください。

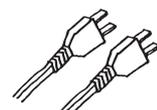
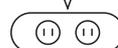
● 蒸気排出ユニットなしタイプ

- 炊飯・沸騰などを行うときは、スライド台をキャビネットから引き出した状態で使用してください。

付属のコンセントは下記の容量の器具が使用できます。

- 蒸気排出ユニットなしの場合・・・2口合計 1500W
- 蒸気排出ユニット付の場合・・・各口 1480W

表示容量を超える器具を使わない。



注意 電気コンロ、ガスコンロ、ガス炊飯器、電子レンジは置かないでください。

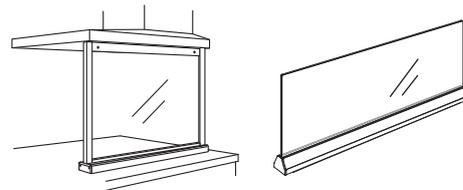
8. その他部材

8.1. フロントスクリーン

フロントスクリーンは、コンロから発生した油や煙がダイニング側へ流入するのを軽減します。

〈ハイタイプ〉

〈ロータイプ〉



● 使用上の注意



禁止

金属タワシや粒子の粗いクレンザーでこすらない。

傷がつく恐れがあります。

● お手入れのしかた

汚れは、中性洗剤をスポンジまたは水を含んだ布につけて洗ってください。洗った後は、水を含んだ布で洗剤を拭き取り、その後、乾いた布で十分に水気を拭き取ります。

8.2. 照明器具

● 使用上の注意



禁止

照明器具は、使用中、使用直後は照明の表面温度が高くなっている
ので、素手で触らない。

やけどをする恐れがあります。



禁止

LED 照明を長時間直視しない。

LED 照明は輝度が高く、指向性が強いいため、目を傷める恐れがあります。



禁止

LED 照明を取り外したり、分解したりしない。

器具の破損や火災の恐れがあります。

LED 照明について

- LED 照明は、約 4 万時間の点灯で、約 70%の照度になります。
- LED 照明には光のバラつきがあるため、発光性・明るさが異なる場合があります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入る場合があります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、向きを変えてください。

● お手入れのしかた

- 明るく安全に使用していただくために、定期的（6カ月に1回程度）にお手入れしてください。
- 器具のお手入れは、綿などの柔らかい布に水をよくひたし、硬くしぼってから、汚れを拭き取ってください。仕上げに、乾いた布でもう一度器具を乾拭きしてください。

● 使用上の注意



テープ類や吸盤を取り付けない。

はがすときに、表面シートがはがれる恐れがあります。



強い衝撃を与えない。また、硬いもの・鋭利なものを当てない。

傷などの損傷が生じる恐れがあります。



粒子の粗いクレンザー類（研磨材 20%より粗いもの）や金属タワシなどで、表面をこすらない。

傷がつく恐れがあります。



家庭用ワックス、漂白剤・硫酸、塩酸などの強酸、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤を使用しない。

変色の原因や塗装がはがれる原因になる場合があります。

CA ボードのお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とします。次に、水を含んだ柔らかい乾いた布で乾拭きしてください。
- ボード間の目地は、ゴミや油がつきやすいので、こまめに汚れを拭き取ってください。

9. アクセサリーパーツのご案内

9.1. シンクアクセサリーパーツ

シンク周りをより使い勝手よく使用できるアクセサリーパーツです。シンク形状により対応しているパーツが異なります。よくご確認の上、ご利用ください。

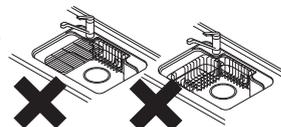
● 使用上の注意

● サポートプレート、水切りバスケット（オプション）

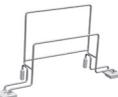


シンクにしっかり載せて使う。横にスライドさせない。

落下する恐れがあります。



ステンレスシンク用アクセサリーパーツ

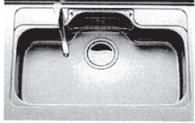
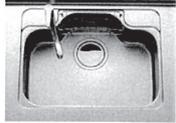
お使いのシンク		ステンレスシンク	
		TGシンク  W82×D48.5×H18.3cm	TUシンク  W65×D48.5×H18.3cm
付属品	洗剤バスケット	 品番:KAP-SP7 ¥5,000 サイズ:W32.5×D10.5×H12.8cm	
	排水プレート	 品番:KAP-HP2 ¥1,000 サイズ:φ14.4cm 樹脂製	
	浅型カゴ	広く浅い形状のカゴのため、ゴミをさっと捨てることのできるうえ、お手入れも楽です。  品番:KAP-H7 ¥500 サイズ:φ14.4×4.7cm 樹脂製	
オプション	サポートプレート メッシュタイプ	 品番:ZKPPGN-K ¥6,000 サイズ:W24.5×D42.3×H1.4cm	 品番:ZKPPUN-K ¥6,000 サイズ:W20×D42.3×H1.4cm
	まな板ラック まな板スタンド	 品番:ZKPBNN-K ¥1,300 サイズ:W20×D4.5×H20.9cm	 品番:ZKPATN-E ¥2,500 サイズ:W32.8×D5.5×H18.2cm
	水切りバスケット	※コーリアンワークトップ用  品番:ZKPNTN-K ¥6,000 サイズ:W20.1×D42.3×H13cm	
	止水フタ	汚れた食器や調理道具のつけ置き洗いをする際など、シンク全体に水をためたいときに使用します。  品番:F-2 ¥1,300 サイズ:φ15.9cm	
	排水プレート	樹脂製の排水プレートのヌメリなどが気になる場合に、取り替えてご使用ください。  品番:KAP-HP10 ¥3,000 サイズ:φ14.4cm ヌメリにくい ステンレス製	
	浅型カゴ	樹脂製の浅型カゴのヌメリなどが気になる場合に、取り替えてご使用ください。  品番:KAP-H8 ¥1,000 サイズ:φ14.4×H4.7cm ヌメリにくい ステンレス製 ※緑は樹脂製	

表示価格は税抜き価格です。

9. アクセサリーパーツのご案内

9.1. シンクアクセサリーパーツ

美・サイレントシンク用、人工大理石シンク用アクセサリーパーツ

お使いのシンク		美・サイレントシンク		人工大理石シンク
		EGシンク  W82×D48.5×H18.3cm	EUシンク  W65×D48.5×H18.3cm	AYシンク  W71.1×D44.9×H19.2cm
付属品	洗剤バスケット	 品番:KAP-SP7 ¥5,000 サイズ:W32.5×D10.5×H12.8cm		 品番:KAP-SP12 ¥3,000 サイズ:W29.4×D8.6×H7.5cm
	排水プレート	 品番:KAP-HP10 ¥3,000 サイズ:φ 14.4cm ※アメリカ製 ステンレス製	 品番:KAP-HP13N(ホワイト(N)) KAP-HP13B(ブルー(B)) KAP-HP13R(モカ(R)) ¥1,000 サイズ:W18.2×D18.2cm	
	浅型カゴ	 品番:KAP-H8 ¥1,000 サイズ:φ 14.4×H4.7cm ※アメリカ製 ステンレス製 ※縁は樹脂製	 品番:KAP-H7 ¥500 サイズ:φ 14.4×H4.7cm 樹脂製	
オプション	サポートプレート メッシュタイプ	 品番:ZKPPGN-K ¥6,000 サイズ:W24.5×D42.3×H1.4cm	 品番:ZKPPUN-K ¥6,000 サイズ:W20×D42.3×H1.4cm	 品番:ZKPPMN-K ¥6,000 サイズ:W20.3×D37.8×H2.6cm
	まな板ラック まな板スタンド	 品番:ZKPBNN-K ¥1,300 サイズ:W20×D4.5×H20.9cm	 品番:ZKPATN-E ¥2,500 サイズ:W32.8×D5.5×H18.2cm	 品番:ZKPCNTN-E ¥4,500 サイズ:W32.8×D5.5×H18.2cm ※コーリアンワークトップ用
	水切りバスケット	 品番:ZKPNTN-K ¥6,000 サイズ:W20.1×D42.3×H13cm		
	止水フタ	汚れた食器や調理道具のつけ置き 洗いをする際など、シンク全体に水 をためたいときに使用します。  品番:F-2 ¥1,300 サイズ:φ 15.9cm		
	浅型カゴ			 品番:KAP-H8 ¥1,000 サイズ:φ 14.4×H4.7cm ※アメリカ製 ステンレス製 ※縁は樹脂製

表示価格は税抜き価格です。

※商品仕様および価格は、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご注文は **クリナップオンラインショッピング** <http://style.cleanup.jp/> **クリナップオンライン** 
 はこちらへ。 **クリナップテクノサービス(株)アクセサリパーツ係** ☎ **0120-846-447** (受付時間 平日9:00~18:00)
※諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので予めご了承ください。



- ・アクセサリパーツをご注文いただいた後、お客さまのご自宅へ 10 日以内にお届けいたします。購入申込集中時や連休前後など諸般の事情、お届け先が離島などの一部の地域には、お届けが遅れる場合もございます。商品は十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。
- ・商品代金とは別に送料がかかります。商品の送料は一律 600 円 (税抜き) とさせていただきます。ただし、1 回にご購入された商品の合計金額が 5,000 円 (税抜き) 以上の場合には送料が無料となります。また、配送先は日本国内に限らせていただきます。各種割引サービスの適用により、1 回にご購入された商品の合計金額が 5,000 円 (税抜き) 未満になった場合でも、割引適用前の合計金額が 5,000 円 (税抜き) 以上であれば、送料が無料となります。

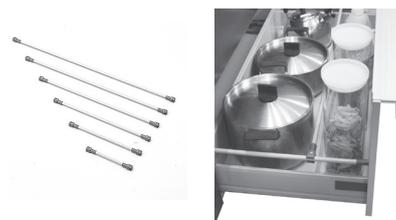
9. アクセサリーパーツのご案内

9.2. 引出しオプションパーツ

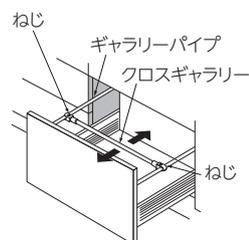
クロスギャラリ

両サイドギャラリーにはめ込んで使う仕切り材です。

レール	対応キャビネット	間口	品番	価格 (税抜き)
サイレントレール	見切り材・インセットパネル付キャビネット用	75 cm	ZKH075DN-K	¥2,000
		90 cm	ZKH090DN-K	¥2,500
		105 cm	ZKH105DN-K	¥3,000
	見切り材・インセットパネルなしキャビネット用	30 cm	ZKH030CN-K	¥1,500
		45 cm	ZKH045CN-K	¥1,500
		60 cm	ZKH060CN-K	¥2,000
		75 cm	ZKH075CN-K	¥2,000
		90 cm	ZKH090CN-K	¥2,500
		95 cm	ZKH095CN-K	¥3,000
		105 cm	ZKH105CN-K	¥3,000
スタンダードレール	コンロキャビネット	75 cm	HAC-75GH	¥1,300
	シンク・ベースキャビネット	30 cm	HAC-30NH	¥1,100
		45/60 cm	HAC-(45/60)NH	¥1,200
		75/90 cm	HAC-(75/90)NH	¥1,300
		95/105 cm	HAC-(95/105)NH	¥1,500



クロスギャラリー 使用例



図は、サイレントレールの場合。

※取付位置を調整する場合

サイレントレールの場合、⊕ドライバーで両端の樹脂部にあるねじをゆるめてください。動かした後、ねじを締め直してください。スタンダードレールの場合、クロスギャラリーをスライドさせ、調整してください。ねじの固定はありません。

引出し仕切り部材 (2個セット)

引出しの間口を収納物のサイズに合わせて分割できるので、小さな収納物も引出し内で散らばりません。

品番	価格 (税抜き)
KAP-HASW27	¥2,200
KAP-HASW35	¥2,500



引出し仕切り部材



使用例

引出しトレイ (ベースキャビネット用)

●サイレントレールの場合

間口	品番	価格 (税抜き)
45 cm	ZKH045FB-K	¥3,500
60 cm	ZKH060FB-K	¥4,000
75 cm	ZKH075FB-K	¥4,500
90 cm	ZKH090FB-K	¥5,000



引出しトレイ



使用例

※フォローパレットには使用できません。

●スタンダードレールの場合

内引出しに1つ標準装備されていますが、追加で増やすことができます。

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W23.7×D41.6×H6 cm	ZKHUAN-K	¥4,000



引出しトレイ



使用例

9. アクセサリーパーツのご案内

9.2. 引出しオプションパーツ

フライパンラック

コンロキャビネットの引出しに設置すれば、フライパンを立てて収納できます。

サイズ	品番	価格 (税抜き)
W32.3×D24.6×H25.8 cm	ZKHGNN-K	¥7,000

※キッチン高さ 80cmの場合は、収納できるフライパンサイズが異なります。



フライパンラック



使用例

9.3. 便利アイテム

● ハンドムーブ用オプション

ハンドムーブに設置すれば、調理道具や食器等を収納するのに便利です。

● 収納タイプ用

サポートラック

調味料ポット（高さ 12cmまで）等を収納できます。
最大収納量は約 3kgです。

品番	価格 (税抜き)
ZKMKNN-K	¥7,000



サポートラック

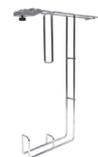


使用例

ペーパーラック

キッチンペーパー（直径 12cm×長さ 27cmまで）を立てて
収納しながらお使いいただけます。

品番	価格 (税抜き)
ZKMJNN-K	¥5,000



ペーパーラック



使用例

● 水切りタイプ用

皿立てラック

中皿、大皿（直径 23cm、11 枚まで）を収納できます。

品番	価格 (税抜き)
ZKMSNN-K	¥5,000



皿立てラック



使用例

レードルラック

レードル類（長さ 31cmまで）を掛けて収納できます。

品番	価格 (税抜き)
ZKMENN-K	¥3,000



レードルラック



使用例

まな板ラック

まな板（47cm×23cmまで）を収納できます。

品番	価格 (税抜き)
ZKMMNN-K	¥5,000



まな板ラック



使用例

9. アクセサリーパーツのご案内

9.3. 便利アイテム

カトラリーラック

箸やカトラリー類（長さ 30cmまで）を収納できます。

品番	価格 (税抜き)
ZKMCNN-K	¥5,000



カトラリーラック



使用例

タオル掛け（ライン取っ手の場合）

ライン取っ手にタオルを掛けることができます。

品番	価格 (税抜き)
ZKHTEN-K	¥3,000



タオル掛け



使用例

ライザー

間口 45cm以上、引出し奥行 40cm以上の足元収納に収納できます。

容量：約 11kg 付属品：計量カップ（180cc）

品番	価格 (税抜き)
ZKCFNN-K	¥4,000



足元収納用ライザー



使用例

※商品仕様および価格は、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

ご注文はこちらへ。

クリナップオンラインショッピング <http://style.cleanup.jp/>

クリナップオンライン 

クリナップテクノサービス(株)アクセサリパーツ係

 0120-846-447 (受付時間 平日9:00~18:00)

※諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので予めご了承ください。



アクセサリパーツをご注文いただいた後、お客さまのご自宅へ10日以内にお届けいたします。

※購入申込集中時や連休前後など諸般の事情、お届け先が離島などの一部の地域には、お届けが遅れる場合がございます。

※商品は十分にご用意しておりますが、万一品切れの際はご容赦ください。

- ・商品代金とは別に送料がかかります。
- ・商品の送料は一律600円（税抜き）とさせていただきます。ただし、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）以上の場合は送料が無料となります。また、配送先は日本国内に限らせていただきます。

※各種割引サービスの適用により、1回にご購入された商品の合計金額が5,000円（税抜き）未満になった場合でも、割引適用前の合計金額が5,000円（税抜き）以上であれば、送料が無料となります。

10. こんなときは 10.1. Q&A

Q 排水の流れが悪いです。

A. 次の点をご確認ください。

- ・シンクの浅型カゴにゴミがたまっていますか？
- ・シンクの排水口周りが汚れていませんか？お手入れについては以下のページを参照してください。

参照 部品ごとのお手入れ方法 P.23

- ・排水管が汚れていませんか？集合住宅などで行う排水管洗浄については以下のページを参照してください。

参照 集合住宅などにおける集中洗浄（高圧洗浄）時の留意点 P.23

Q 排水口が臭います。

A. 防臭器が汚れていませんか？お手入れについては以下のページを参照してください。

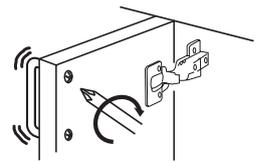
参照 部品ごとのお手入れ方法 P.23

Q 排水口から「ゴボゴボ」音がします。

A. 流れる水の量が多いと、空気を巻き込んで音がすることがあります。異常ではありません。

Q 開き扉がガタつきます。

A. 取っ手、または丁番や座を取り付けているねじがゆるんでいませんか？ねじがゆるんでいる場合は、⊕ドライバーで締め直してください。



Q 引出しがきちんと閉まりません。

A. 隣接するキャビネットの引出し前板が当たっている場合は、引出し前板を調整してください。

参照 前板の調整のしかた P.33～P.34

Q 害虫（ゴキブリ）が入ってきます。

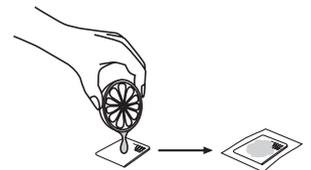
A. ゴキブリは小さなすき間でも侵入できます。虫が好む環境（暗部、湿気、食べ物）をなるべくなくしましょう。

- ・食器などは水滴を拭き取ってから収納する。
- ・開封した食品は樹脂容器等に入れる。
- ・ときどき、扉を開放して換気する。

Q ステンレスにもらいサビしてしまったらどうしたらいいですか？

A. ①さびた部分に小さく折りたたんだキッチンペーパーを載せて、その上からレモン汁を十分に含ませます。

- ②レモン汁が蒸発しないように、ラップフィルムを掛けて放置します。軽いサビなら1日程度で除去できます。



Q ステンレスに落ちにくい汚れ（水あかなど）がついてしまったらどうしたらいいですか？

A. お手入れについては以下のページを参照してください。

参照 ステンレスワークトップ、ステンレスシンクのお手入れ P.18～P.19

Q コンロやレンジフードなどのお手入れ方法が知りたいです。

A. 機器関連商品については、それぞれ別冊の取扱説明書をご覧ください。

保証書

◎ キッチン用

シリーズ・品番	ラクエラ	出張修理	
保証期間	取付・設置日から2年間	★取付・設置日	年 月 日
★お客様	ご住所	TEL ()	
	お名前		
★販売店	住所 店名	(印) またはサイン ご販売店様へ 上記★印欄は必ず記入してお渡しください。	

見本

無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日により、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
- 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。
 - (2) 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキンなど)の取り替えや修理、ストレーナーのゴミづまりなどによる故障および損傷。
 - (3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障および損傷。
 - (5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。
 - (6) 仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
 - (7) 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
 - (8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。
例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。
 - (9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。
例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のクリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗浄剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。
ならびに、浄化槽や洗浄剤から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。
 - (10) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など)の使用により、発生した損傷。
 - (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。
 - (12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
 - (13) 建築躯体の変形(強度不足、ゆがみ)など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
 - (14) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
 - (15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
 - (16) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - (17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。
 - (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。
 - (19) 本保証書のご提示がない場合。
 - (20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録(年月日、修理内容、修理者名など)については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。

ご相談窓口： クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

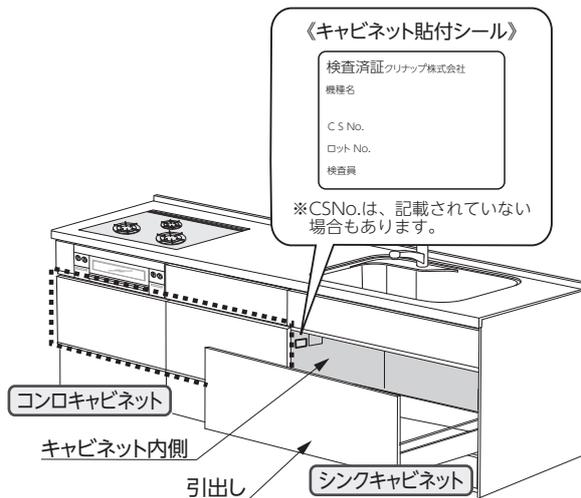
クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

修理の依頼について

この取扱説明書をよくお読みの上、再度点検して異常のあるときは、工事店・販売店、または下記のクリナップカスタマーセンターまでご依頼ください。

また連絡する際は、シンクキャビネット引出しを開け、キャビネット内側をご確認いただき、貼付してある検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. もあわせてお知らせください（シンクキャビネットで確認できない場合は、下図〔 〕のコンロキャビネットなど、ほかのキャビネットの内側でも確認できます）。



《お客様メモ》アフターサービスのご連絡に便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	☎

廃棄処分のしかた

この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

アフターサービスのご用命

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。

●アフターサービスのご用命

☎0120-126-174

通話料
無料

クリナップカスタマーセンター

ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。

- 検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo.
- 症状
- ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号

受付時間:

9:00～18:00

*ただし、1月1日(元日)はお休みさせていただきます。

*諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

**レンジフードフィルターなどの
訪問販売に関するご注意**

クリナップの名前をかたって、レンジフードの交換用フィルターなどを訪問販売したり、電話で注文を取ろうとする業者がありますが、当社とは一切関係ございませんので十分ご注意ください。

クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771
1810B-52-03